

令和元年度（2019 年度） 長期モニタリング項目評価調書 資料集 (海域ワーキンググループ担当)

分類		モニタリング調査	実施主体	頁
①海洋環境	海氷	オホーツク海南部での海氷面積の季節進行	柏瀬陽彦・大島慶一郎	1
		海氷域面積の長期変化傾向（オホーツク海）	気象庁	2
	水温	H26 年度(2014 年度) 北海道大学大学院水産科学院・修士論文	岡崎遼太郎	3
②魚介類	サケ類	令和元年度(2019 年度) 知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書	林野庁北海道森林管理局	5
		令和元年度(2019 年度) 知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書	北海道	9
		平成 27 年(2015 年) 知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書		13
	スルメイカ	令和 2 年度（2020 年度）資源評価報告書	水産庁	14
③海棲哺乳類	ゴマフアザラシ	羅臼海域での有害駆除個体調査	北の海の動物センター	16
		羅臼海域で混獲個体への発信機装着	小林委員	18
		羅臼町峰浜地区における 4 月～6 月の刺網の混獲状況	小林委員	19
	トド	知床半島東岸におけるトドの越冬来遊状況	知床財団	20
④鳥類	海ワシ類	オオワシ・オジロワシの渡来数調査	知床財団	21
⑤地域社会	地域社会	斜里町及び羅臼町における漁業生産の経年変化	鳥澤 雅	22
		漁業センサス	農林水産省	23
		北海道漁船統計表	北海道	26
		令和元年度（2019 年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書	環境省	28
		斜里町各会計予算執行等の説明書	斜里町	32
		令和元年度（2019 年度）羅臼町資料編	羅臼町	33
		斜里町分野別統計書	斜里町	
		令和元年度（2019 年度）知床世界遺産施設等運営協議会総会資料	環境省	35
		令和元年度（2019 年度）知床世界自然遺産地域における住民向け普及啓発講座開催補助業務報告書	環境省	36
		世界自然遺産・知床の日の取組	北海道	37

分類		モニタリング調査	調査実施主体
①海洋環境	海水	オホーツク海南部での海氷域面積の季節進行 (平成 18 年～平成 30 年 (2006 年～2018 年))	柏瀬陽彦 大島慶一郎

○オホーツク南部海氷面積（令和元年度更新なし。今後の更新は検討中。）

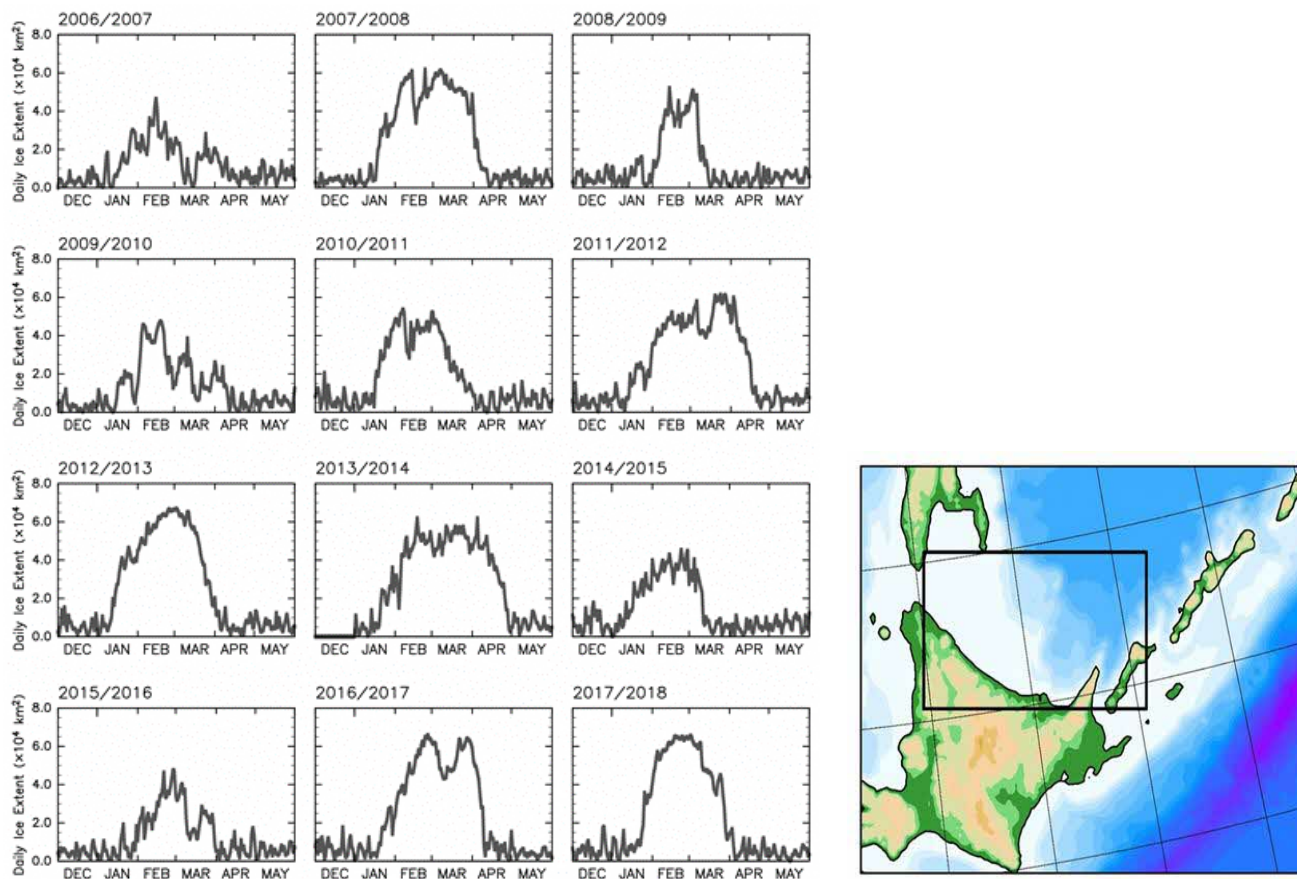


図1 オホーツク海南部（右図の黒枠内）での海氷域面積の季節進行(平成 18 年～平成 30 年 (2006 年～2018 年))

出典：National Snow and Ice Data Center 提供の Sea Ice Concentrations from Nimbus-7 SMMR and DMSP SSM/I-SSMIS Passive Microwave Data から算出

分類		モニタリング調査	調査実施主体
①海洋環境	海氷	海氷域面積の長期変化傾向（オホーツク海）	気象庁

○海氷域面積の長期変化傾向（オホーツク海）

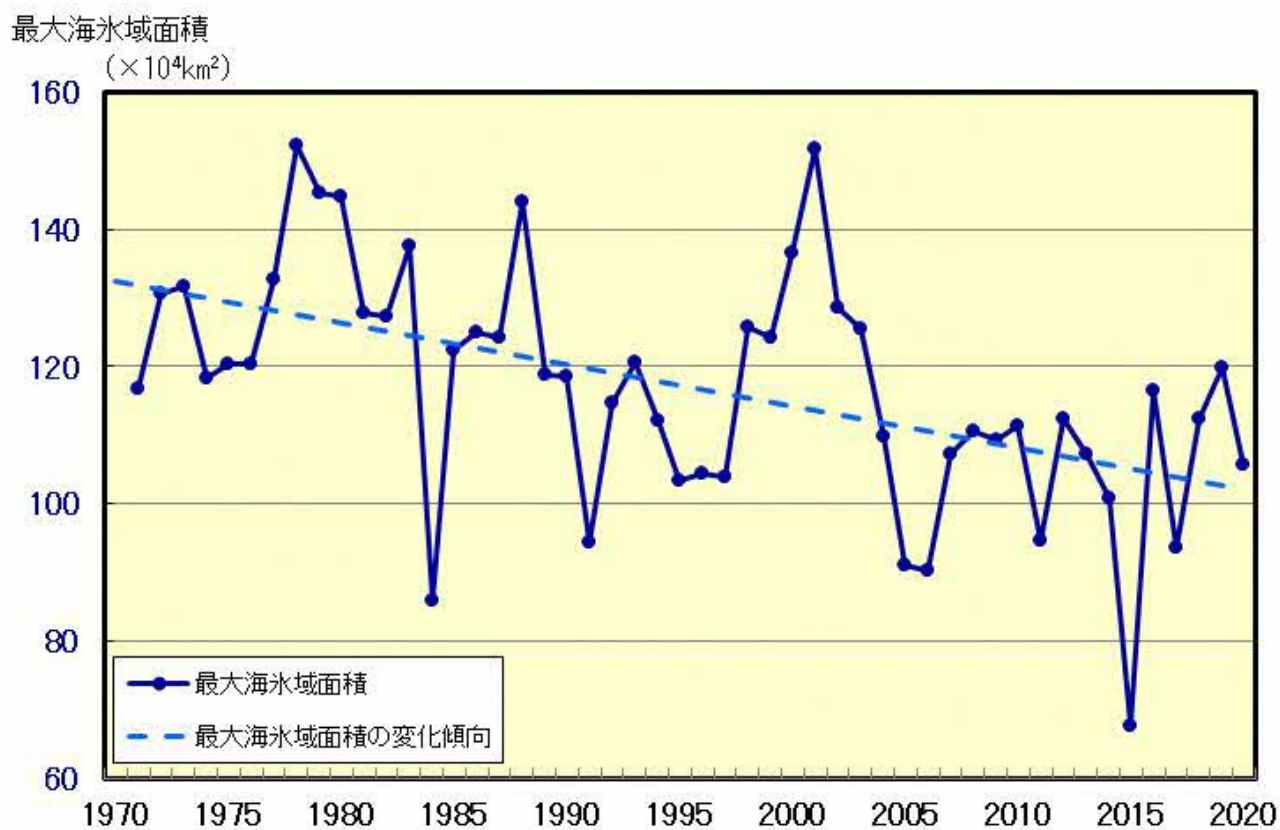


図1 オホーツク海の日最大海氷域面積の経年変化(昭和46年～令和2年(1971年～2020年))

オホーツク海の日最大海氷域面積(*1)は長期的に見ると減少しており、10年あたりオホーツク海の全面積の3.9%の海氷域が消失している。

(*1) 海氷域が年間で最も拡大した半旬の海氷域面積。

出典：気象庁ウェブサイト

http://www.data.jma.go.jp/kaiyou/shindan/a_1/series_okhotsk/series_okhotsk.html

分類		モニタリング調査	調査実施主体
① 海洋環境	水温	平成 26 年(2014 年)度 北海道大学大学院水産科 大学院・修士論文	岡崎遼太郎

○羅臼沿岸域※における水温の経年変化

※羅臼漁協の岬町ウニセンター（昭和 34 年～平成 23 年（1969 年～2011 年））と共栄町苗場（昭和 34 年～平成 11 年（1969 年～1999 年））の取水した海水の水温

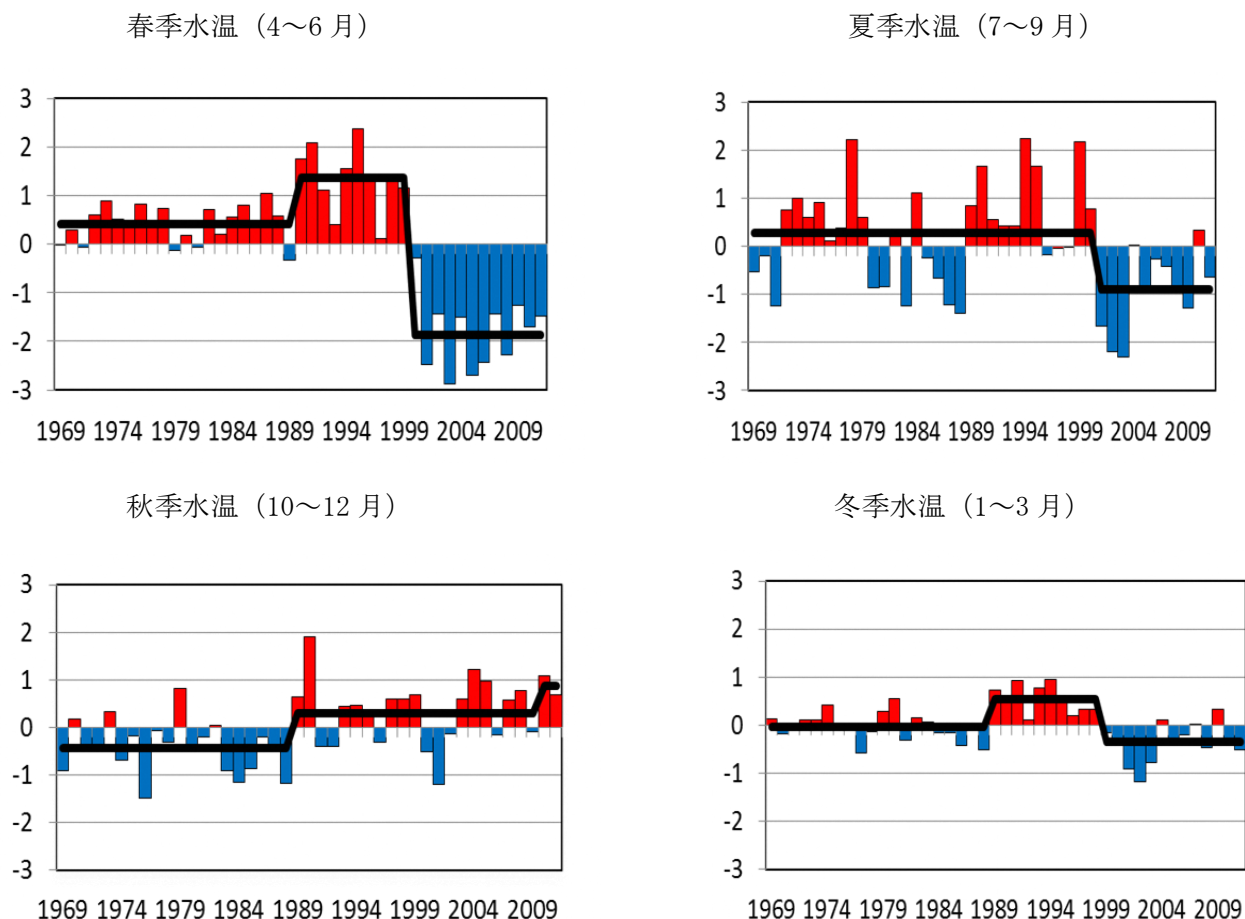


図 1 羅臼沿岸域における季節別水温偏差の推移

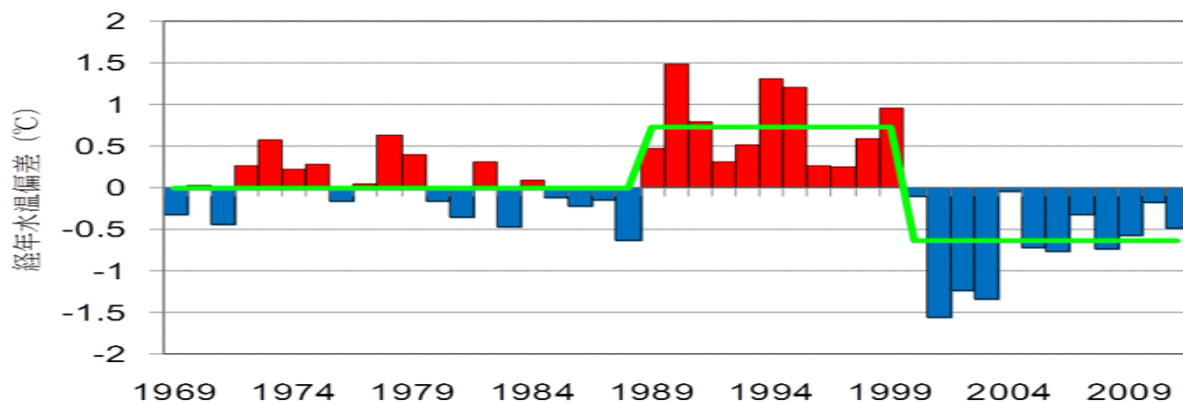


図 2 羅臼沿岸域における経年水温偏差

出典：岡崎遼太郎、北海道大学大学院水産科学院・修士論文、平成 26 年度(2014 年)

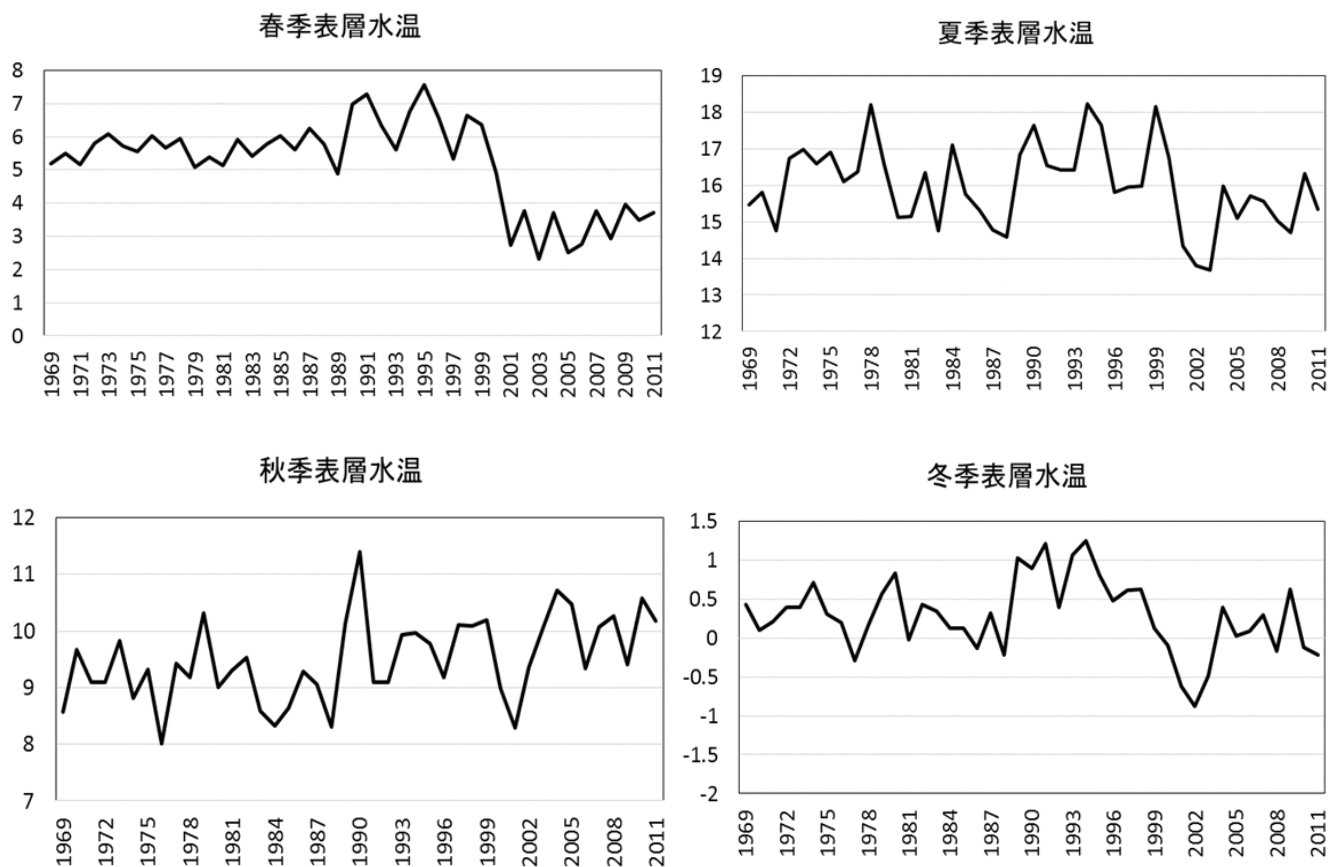


図3 羅臼沿岸域における季節別表層水温の推移①

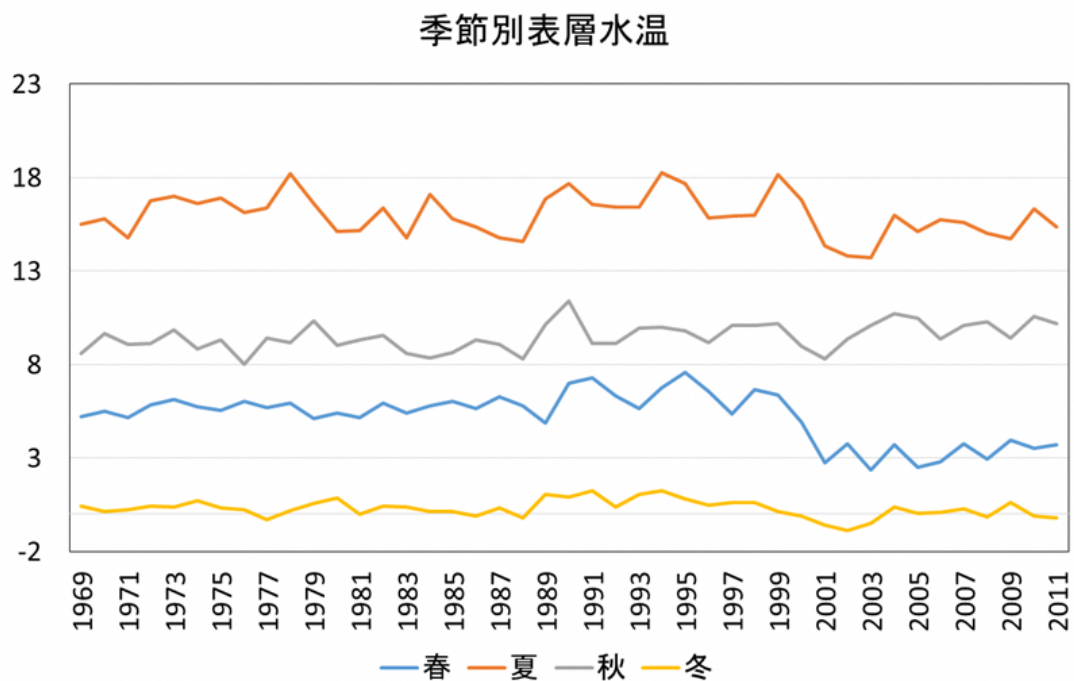


図4 羅臼沿岸域における季節別表層水温の推移②

出典：岡崎遼太郎、北海道大学大学院水産科学院・修士論文平成 26 年度(2014 年度)

分類		モニタリング調査	調査実施主体
②魚介類	サケ類	知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書	林野庁 北海道森林管理局

○ルシャ川及びテッパンベツ川におけるカラフトマスの遡上数（平成 31 年（2019 年））

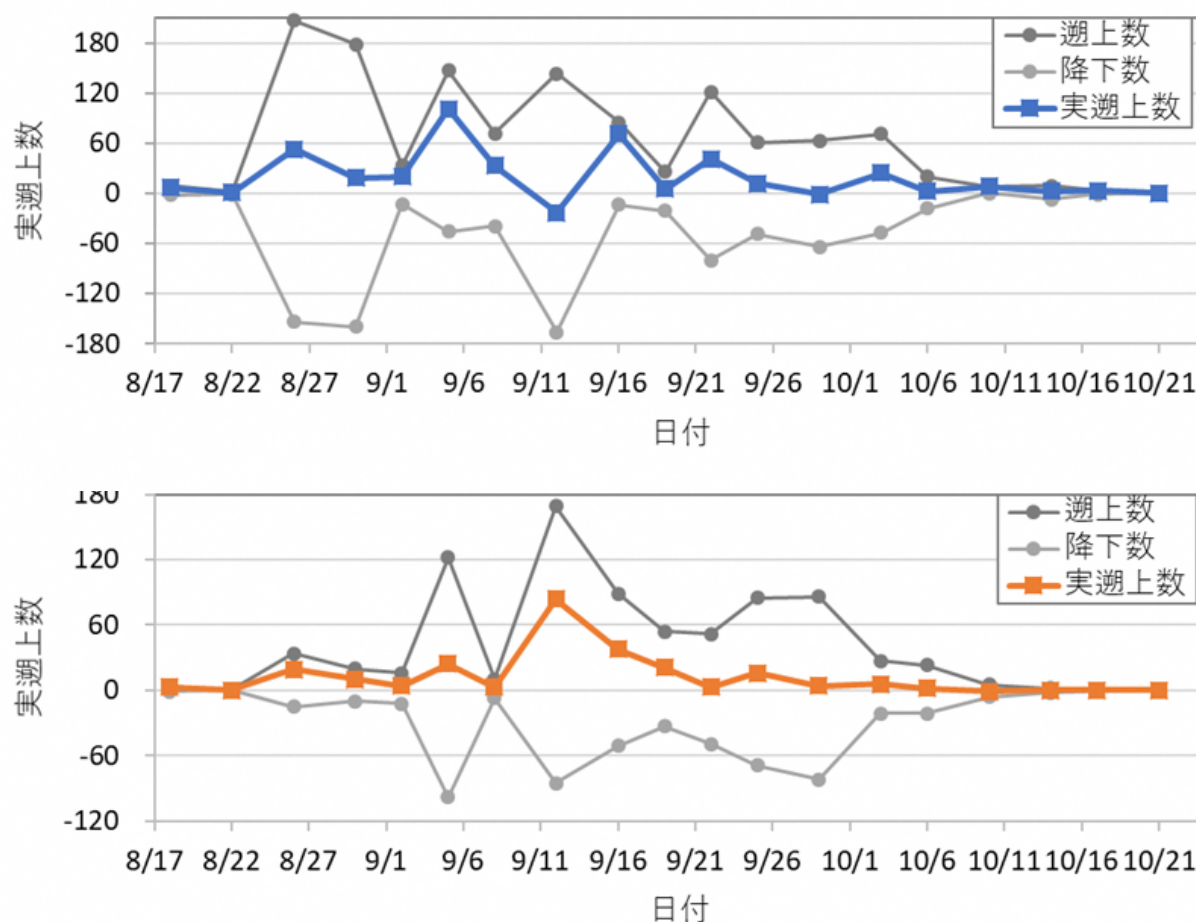


図1 ルシャ川（上）及びテッパンベツ川（下）における調査日ごとのカラフトマスの遡上数、降下数、及び実遡上数（遡上数－降下数）の推移。

それぞれ、8～16 時台の 2 時間毎に 20 分間で目視によりカウントされたカラフトマスの移動数の合計値

出典：北海道森林管理局「令和元年度（2019 年度）知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書」

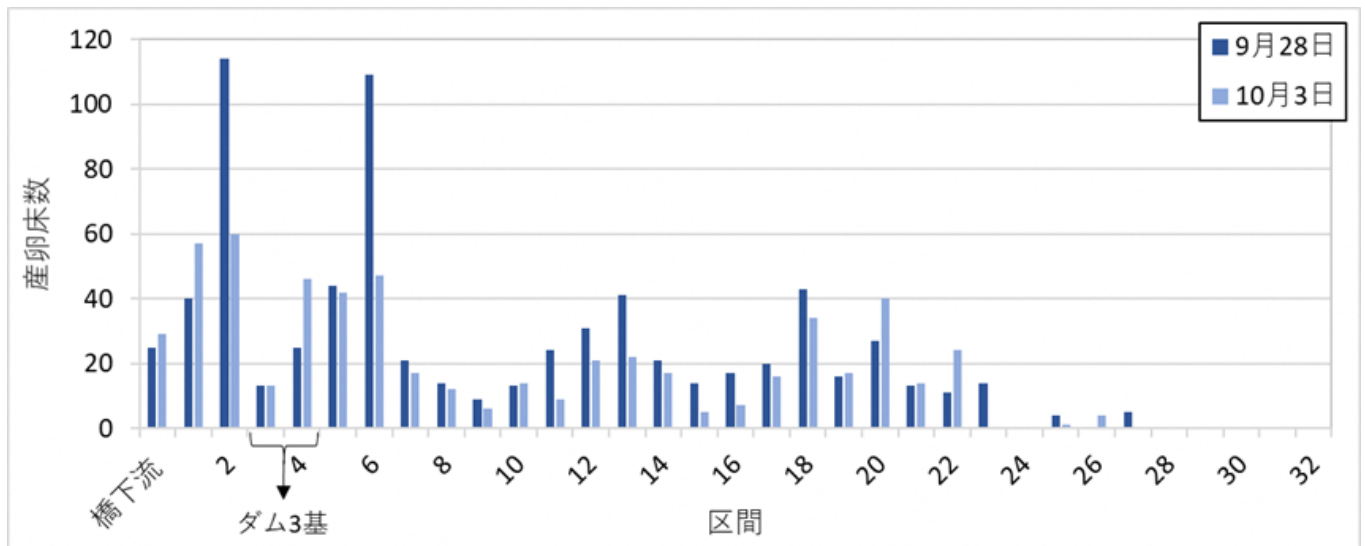


図2 ルシャ川におけるカラフトマスの調査日別、区間別産卵床数

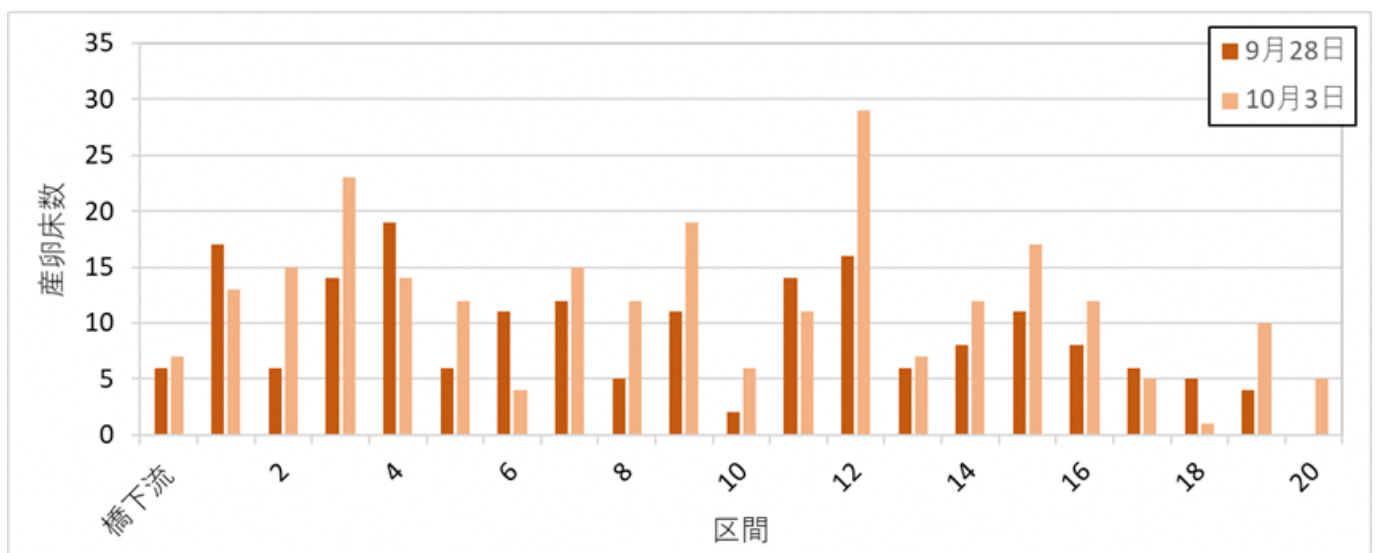


図3 テッパンベツ川におけるカラフトマスの調査日別、区間別産卵床数

出典：北海道森林管理局「令和元年度（2019年度）知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書」

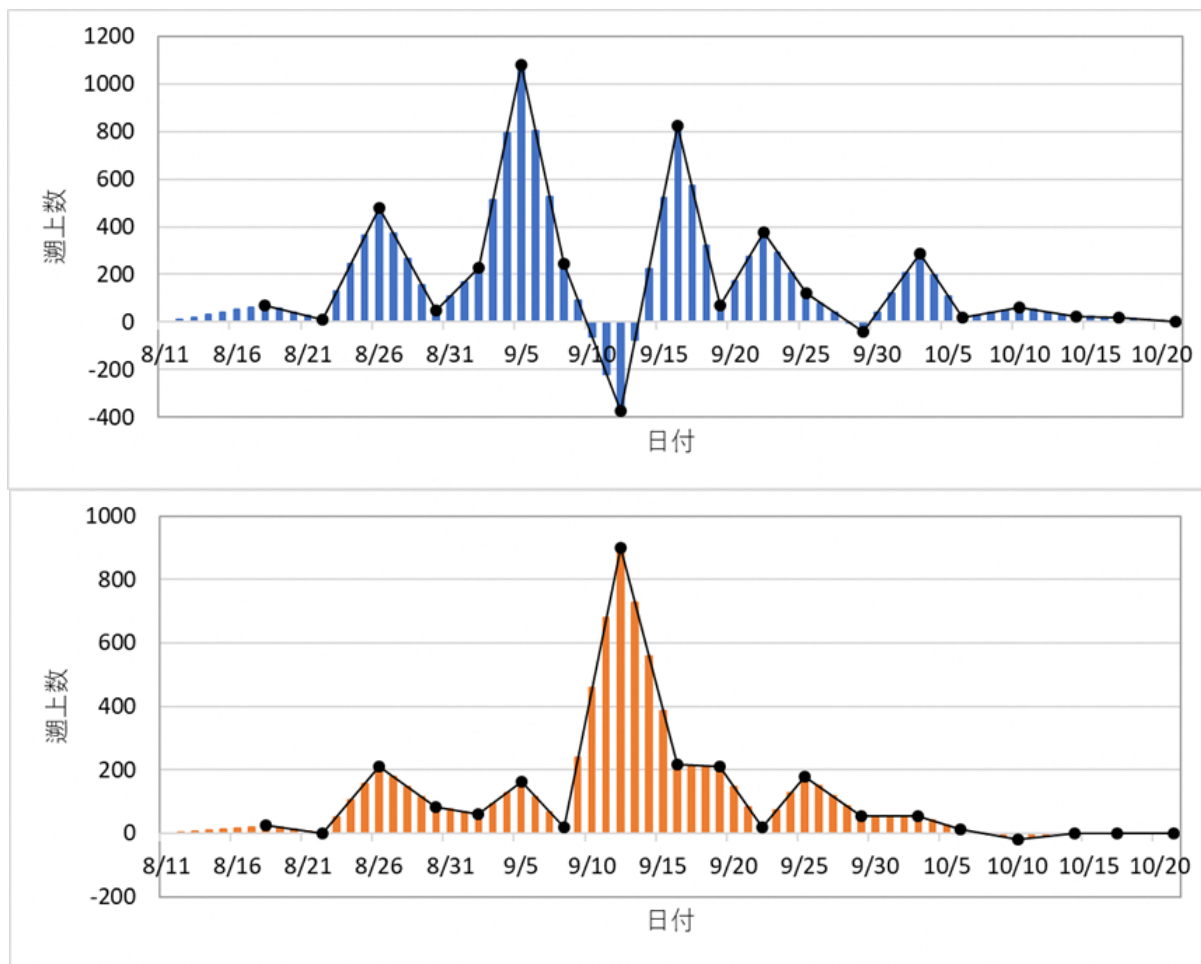


図4 ルシャ川（上）およびテッパンベツ川（下）における台形近似法（AUC法）によるカラフトマスの推定遡上数（日割）

表1 本調査を含む過去のルシャ川及びテッパンベツ川におけるカラフトマスの推定遡上数及び調査の実施主体

年	ルシャ川			テッパンベツ川			調査実施主体
	推定遡上数	標準誤差	95%信頼区間	推定遡上数	標準誤差	95%信頼区間	
H18 2006	58,000	-	31,000~82,000	-	-	-	横山ほか（2010）
H19 2007	36,000	-	19,000~49,000	-	-	-	横山ほか（2010）
H20 2008	10,000	-	7,000~21,000	-	-	-	横山ほか（2010）
H21 2009	-	-	-	-	-	-	-
H22 2010	-	-	-	-	-	-	-
H23 2011	-	-	-	-	-	-	-
H24 2012	19,905	2,885	14,386~25,810	3,369	570	2,307~4,550	北海道森林管理局
H25 2013	58,236	6,366	46,044~70,856	43,332	6,558	31,224~56,666	北海道森林管理局
H26 2014	-	-	-	-	-	-	-
H27 2015	4,287	502	3,319~5,266	1,860	222	1,341~2,210	北海道森林管理局
H28 2016	-	-	-	-	-	-	-
H29 2017	10,737	1,007	9,071~13,097	2,241	286	1,737~2,880	北海道森林管理局
H30 2018	-	-	-	-	-	-	-
H31(R1) 2019	11,838	2,047	7,934~15,930	8,052	1,481	5,369~11,128	本調査

出典：北海道森林管理局「令和元年度（2019年度）知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書」

表 2 ルシヤ川及びテッパンベツ川における調査実施年の産卵床数及び産卵床密度

年	ルシヤ川					テッパンベツ川				
	1回目		2回目			1回目		2回目		
	産卵床数	密度	産卵床数	密度		産卵床数	密度	産卵床数	密度	
H24	2012	326	0.010	379	0.011	115	0.006	273	0.015	
H25	2013	1,469	0.043	2,115	0.058	1,052	0.059	1,470	0.083	
H26	2014	-	-	-	-	-	-	-	-	
H27	2015	259	0.006	134	0.003	160	0.008	69	0.003	
H28	2016	-	-	-	-	-	-	-	-	
H29	2017	307	0.009	348	0.010	190	0.010	211	0.011	
H30	2018	682	0.019	536	0.015	-	-	-	-	
H31(R1)	2019	728	0.021	574	0.017	187	0.012	249	0.017	

出典：北海道森林管理局「令和元年度（2019年度）知床ルシヤ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書」

分類		モニタリング調査	調査実施主体
② 魚介類	サケ類	平成 31 年(2019 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書	北海道

○ルサ川におけるカラフトマスの遡上数（令和元年（2019 年））

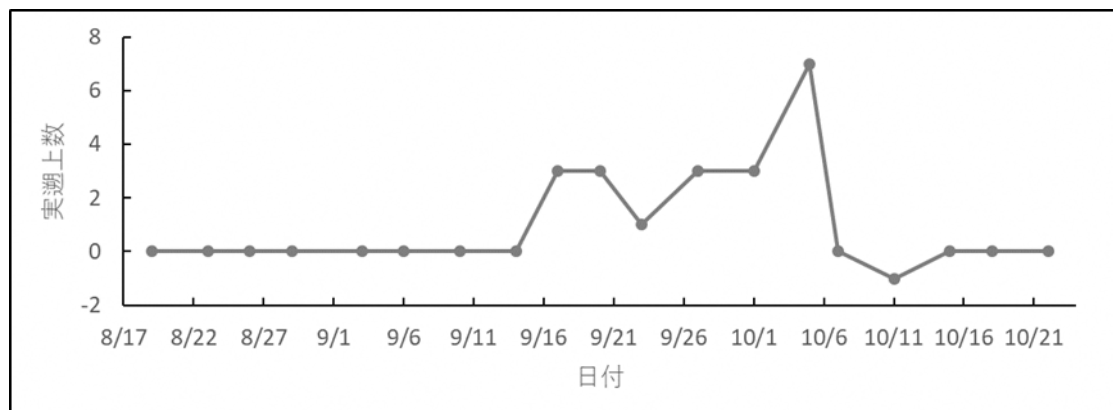


図1 調査日ごとのカラフトマスの実遡上数（遡上数－降下数）の推移

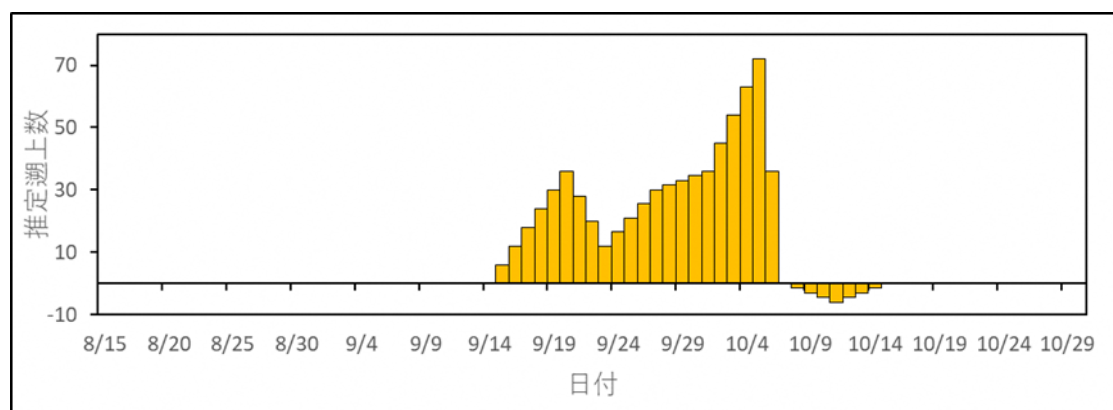


図2 ルサ川における台形近似法（AUC 法）によるカラフトマスの推定遡上数（日割）

出典：北海道「平成 31 年(2019 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書」

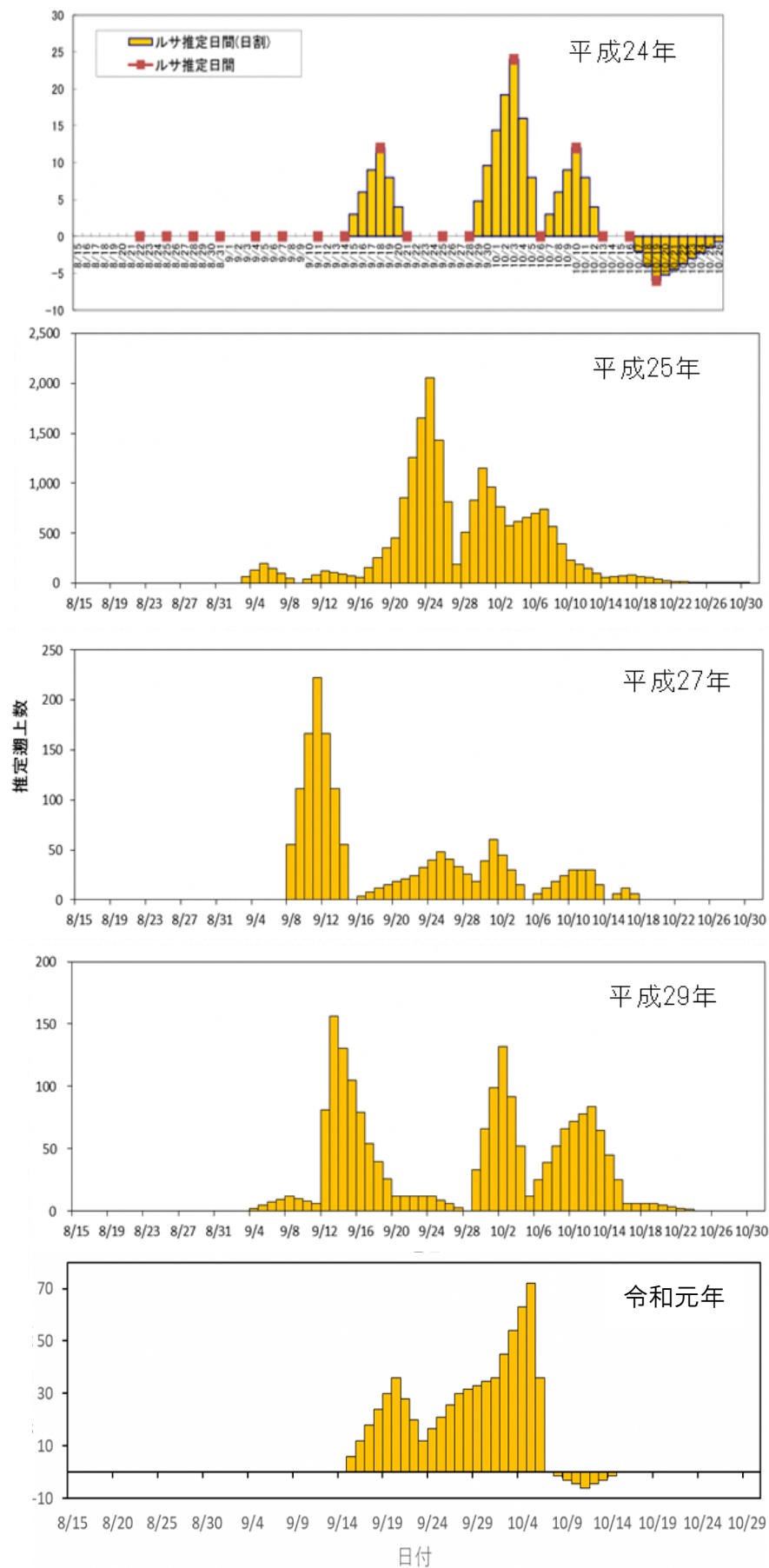


図3 平成24年（2012年）以降のルサ川における台形近似法（AUC法）によるカラフトマスの推定遡上数（日割）

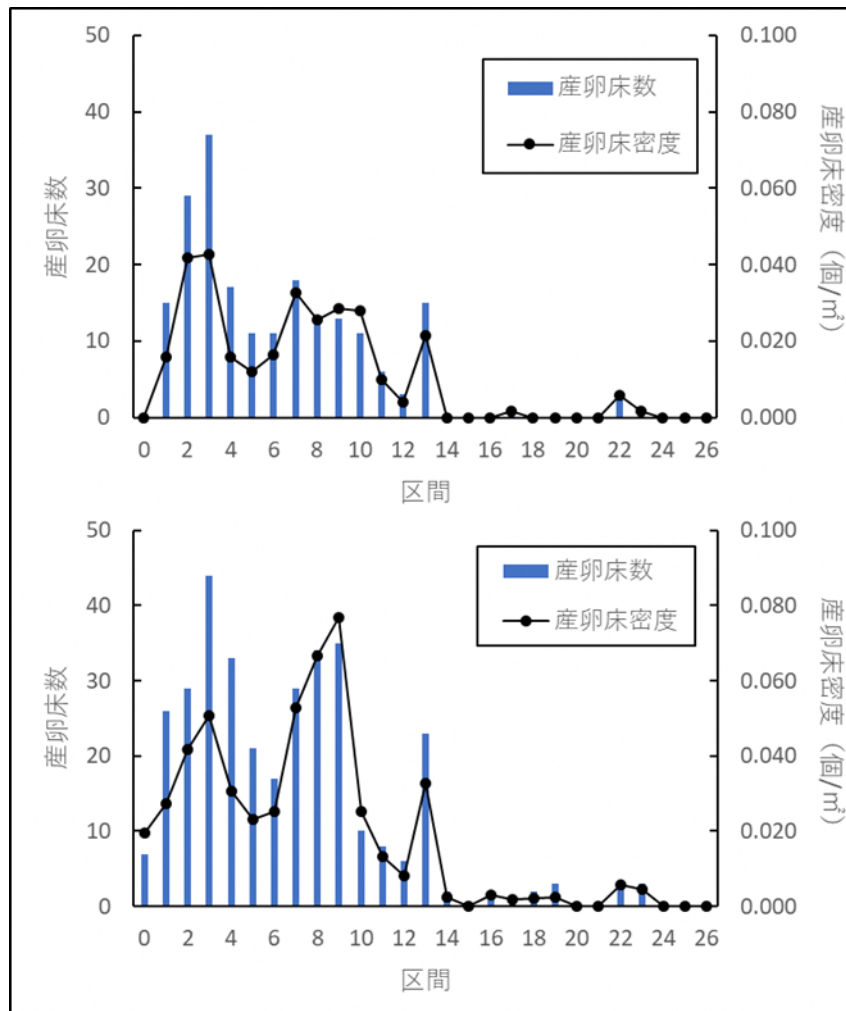


図4 9月26日（上）及び10月2日（下）のルサ川におけるカラフトマスの区間別産卵床数及び産卵床密度
出典：北海道「平成31年(2019年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書」

○サケ科魚類再生産状況等調査（令和元年（2019 年））

表 1 ルンシャ川における調査日及び調査時間別のカラフトマスとシロザケの稚魚捕獲数

調査時間	カラフトマス					シロザケ				
	5/23	5/30	6/7	6/12	6/20	5/23	5/30	6/7	6/12	6/20
17時台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18時台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19時台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20時台	21	1	0	0	0	0	1	1	0	0
21時台	16	2	0	0	0	2	2	4	0	0
22時台	13	1	0	0	0	0	2	4	0	0
23時台	6	0	-	-	-	0	1	-	-	-
24時台	1	-	-	-	-	0	-	-	-	-
合計	57	4	0	0	0	2	6	9	0	0

表 2 算出された河川流量及び稚魚の日推定降下数

調査日	推定河川 流量(m ³ /min)	日推定降下数	
		カラフトマス	シロザケ
5/23	109.3	3,803	133
5/30	72.9	191	287
6/7	65.2	0	431
6/12	71.7	0	0
6/20	62.3	0	0

出典：北海道「平成 31 年(2019 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書」

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③ 魚介類	サケ類	平成 27 年(2015 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書	北海道

○モセカルベツ川におけるカラフトマス・シロザケの遡上数（平成 27 年（2015 年））

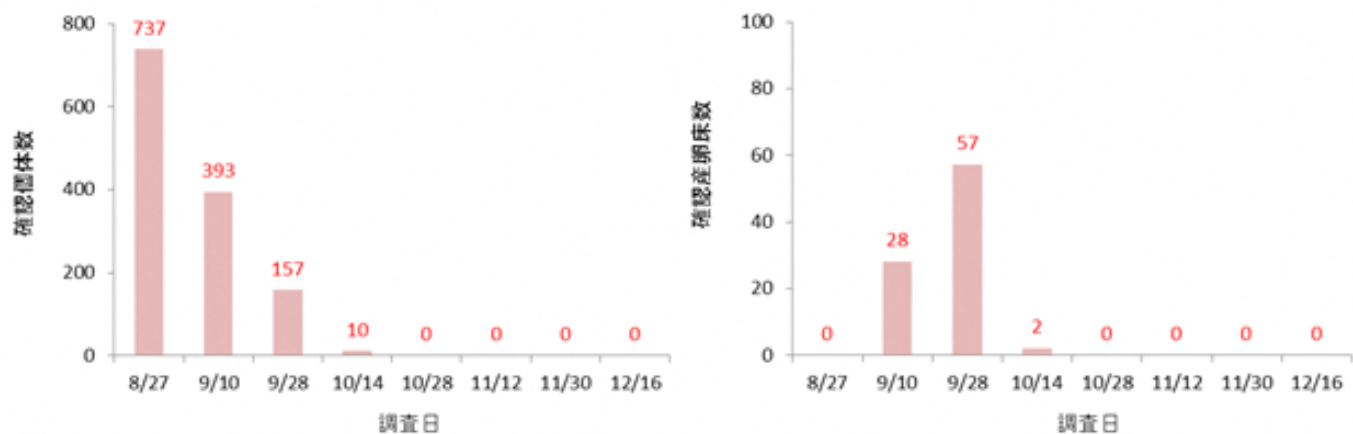


図1 モセカルベツ川における各調査時のカラフトマスの親魚数（左）及び産卵床数（右）
出典：北海道「平成 27 年(2015 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書」

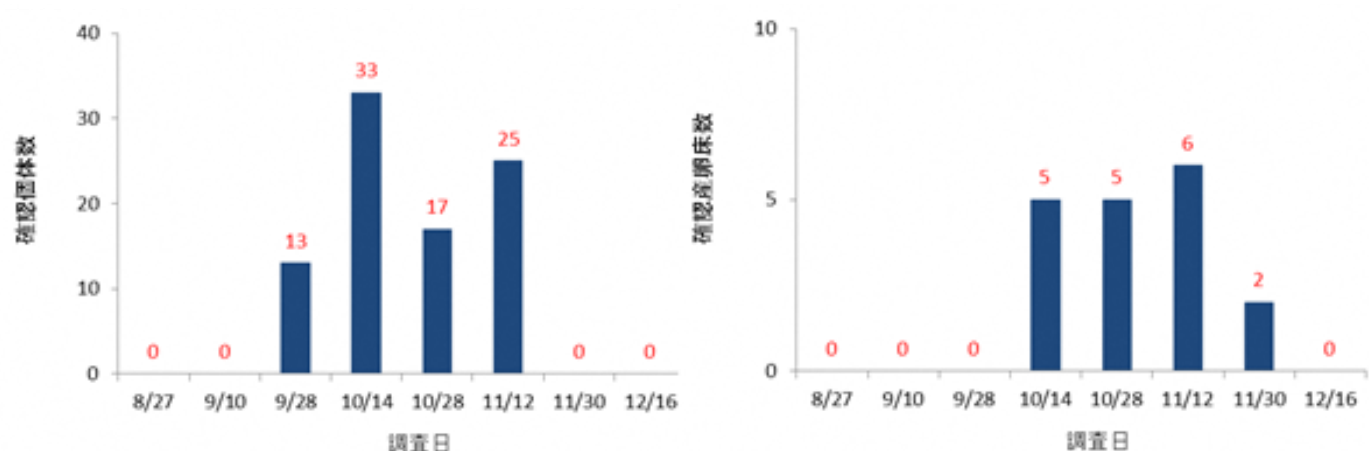


図2 モセカルベツ川における各調査時のシロザケの生体数（左）及び産卵床数（右）
出典：北海道「平成 27 年(2015 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書」

分類		モニタリング調査	調査実施主体
②魚介類	スルメイカ	令和2年度（2020年度）資源評価報告書	水産庁

○スルメイカ冬季発生系群

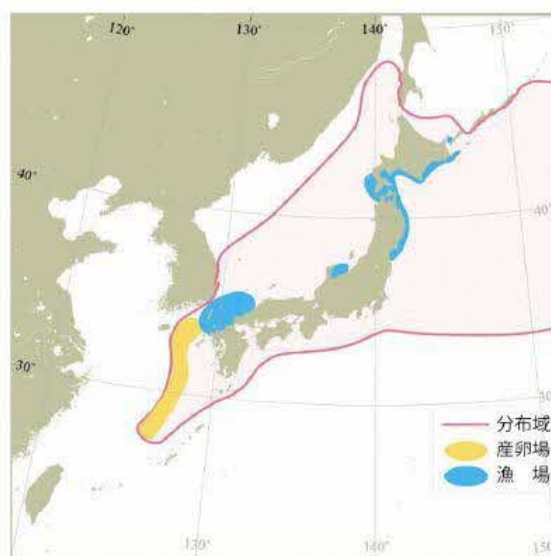


図1 スルメイカ冬季発生系群の分布域・産卵場・漁場形成模式図

出典：令和2年度（2020年度）資源評価報告書（詳細版）

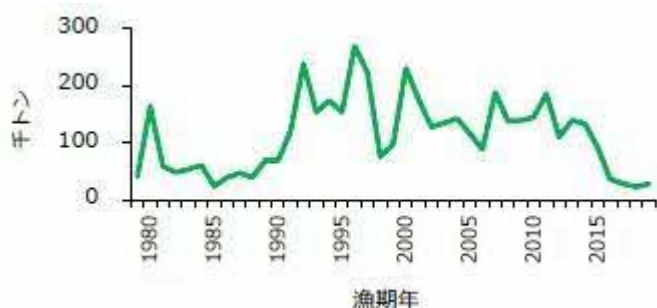


図2 スルメイカ冬季発生系群の漁獲量の推移

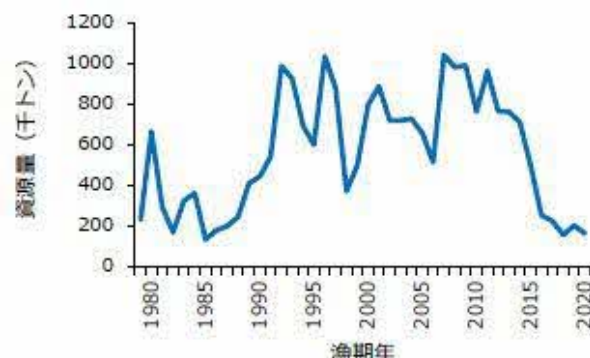


図3 スルメイカ冬季発生系群の資源量の推移

出典：令和2年度（2020年度）資源評価報告書（簡易版）

令和元年（2019年）の漁獲量は6.4万トンであった。系群全体の漁獲量は、昭和55年（1980年）代は低水準で推移し、平成元年（1989年）以降増加傾向に転じて平成8年（1996年）には約40.0万トンになった。その後は比較的安定して推移していたが、平成28年（2016年）以降大きく減少している。

資源量は、昭和56年（1981年）～昭和63年（1988年）は40.0万トン以下で推移していたが、平成元年（1989年）以降増加して1996年（平成8年）には103.9万トンに達した。その後は大きく変動する年があるものの、概ね50万～100万トンで推移していたが、平成27年（2015年）以降大きく減少に転じ、令和2年（2020年）は16.6万トンと推定された。

○スルメイカ秋季発生系群



図4 スルメイカ秋季発生系群の分布域と産卵場

出典：令和2年度（2020年度）資源評価報告書（詳細版）



図5 スルメイカ秋季発生系群の漁獲量の推移

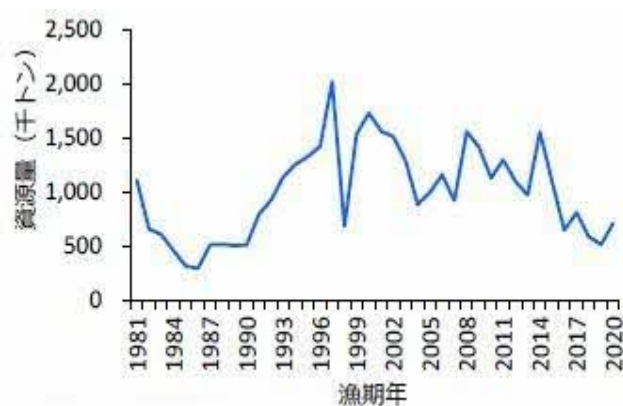


図6 スルメイカ秋季発生系群の資源量の推移

出典：令和2年度（2020年度）資源評価報告書（簡易版）

漁獲量は昭和55年（1980年）代で少なく、平成2年（1990年）代に増加し平成8年（1996年）に31.7万トンになった。中国の漁獲量仮定値を含めると平成17年（2005年）～平成18年（2006年）をピークに減少傾向で、令和元年（2019年）の漁獲量は日韓で4.8万トン、中国の漁獲量仮定値を含めると19.8万トンである。

資源量は昭和58年（1983年）～平成2年（1990年）に50万トン前後で推移していたが、平成2年（1990年）代に増加し、平成10年（1998年）に166万トンとなった。その後は大きく変動する年があるものの、平成26年（2014年）まで比較的高い水準で推移していたが、平成27年（2015年）以降は減少傾向で、令和2年（2020年）の資源量は70.8万トンであった。

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③海棲哺乳類	ゴマフアザラシ	羅臼海域での有害駆除個体調査	北の海の動物センター

○個体特性

調査・モニタリング名	羅臼海域での有害駆除個体調査
主な内容	来遊状況の調査及び有害駆除されたアザラシの食性、DNA、繁殖などの解析
対象地域	羅臼町
頻度	1～3 月
調査主体	特定非営利活動法人 北の海の動物センター
調査概要	【調査時期】 - 平成 25 年～平成 26 年（2013 年～2014 年） 【調査個体】 - 羅臼町で有害駆除されたゴマフアザラシ 4 2 個体を調査 胃、筋肉を採取し、胃より食性分析を実施、今後、筋肉及び魚類から安定同位体分析を実施予定 【出現内容及び頻度】 - 春期（4 月～6 月）は、魚類（9 科 12 種）＋頭足類（2 科 2 種）（n=15） - コマイ 57.1%、エビ類 50%、キュウリウオ 35.7% - 冬期（12 月～3 月）は、魚類（7 科 9 種）＋頭足類（1 科 1 種）（n=9） - コマイ 80%、スケトウダラ 70%、スルメイカ 60% 【結果】 - 従来通り、冬期は、スケトウダラを始めとするタラ科魚類の利用が多かったが、スケトウダラよりもコマイの利用頻度の方が高かった。 - 冬期と春期を比較すると、春期の方が色々な餌生物を利用していることが明らかになった。 - 春期は頭足類、冬期はカレイ類が利用されていた。” 【その他】 - 今後、安定同位体解析を行う予定。

(参考)

○オホーツク海全体に生息するゴマフアザラシの個体数について（参考文献からの推察）

○1968年～1969年のオホーツク海に生息するゴマフアザラシの推定数は170,000頭
（下記論文①及び③より引用）

○商業捕獲が制限された後の1976年～1979年の200,000頭に増加
（下記論文②及び③より引用）

その後、商業捕獲は中止されたため、さらに個体数が増加していると推測される。
それに伴い、北海道へ来遊する個体数が増加している。
特に、日本海側では顕著（オホーツク海側では定量的な調査ができていない）。

出典：

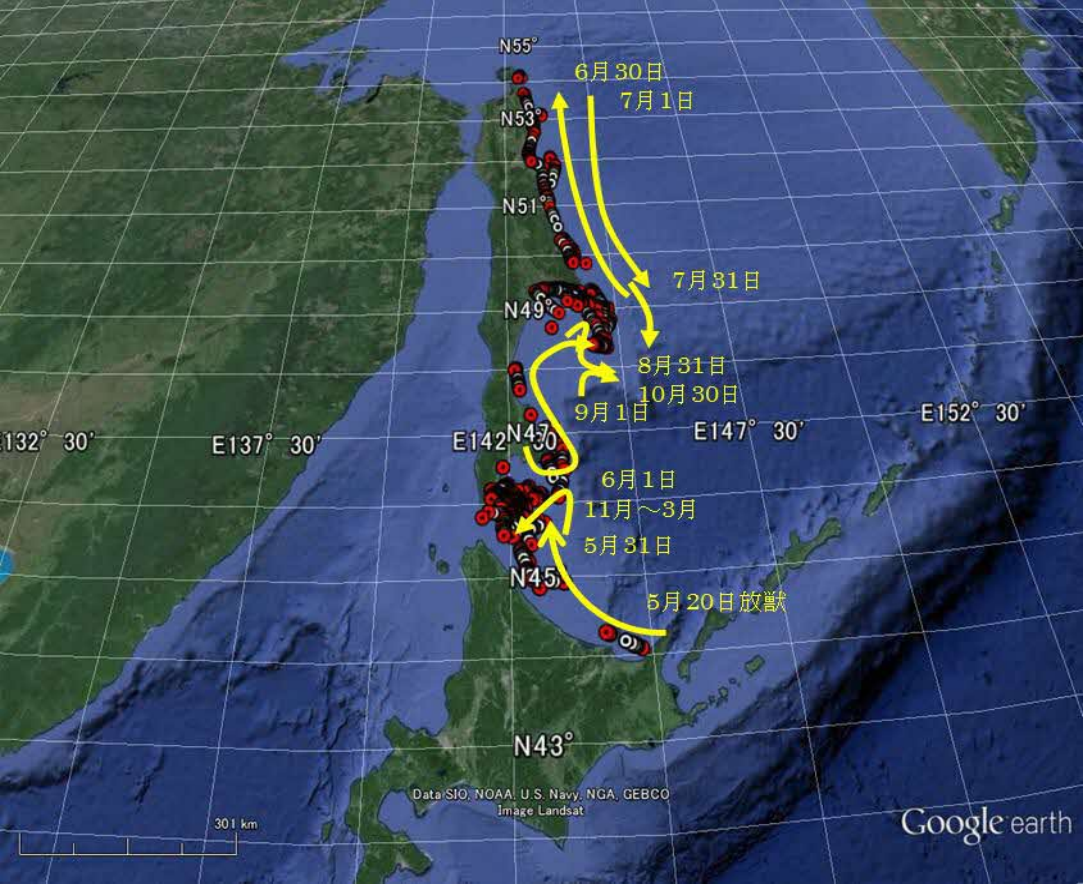
①Fedoseev G. A. 1970 Distribution and numbers of seals off Sakhalin Island. Izvestiya TINRO 71:319-324.

②Fedoseev G. A. 1984 Population structure, current status, and perspectives for utilization of the ice-inhabiting forms of pinnipeds in the northern part of the Pacific Ocean. In: Marine Mammals. pp. 130 -146. Nauka, Moscow.

③Mizuno, A. W., A Wada, T. Ishinazaka, K. Hattori, Y. Watanabe, and N. Ohtaishi. 2002 Distribution and abundance of spotted seals *Phoca largha* and ribbon seals *Phoca fasciata* in the southern Sea of Okhotsk, Japan. Ecological Research 17:79-96.

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③海棲哺乳類	ゴマフアザラシ	羅臼海域で混獲個体への発信機装着	北の海の動物センター

○個体の移動

調査・モニタリング名	羅臼海域で混獲個体への発信機装着
主な内容	来遊状況の調査
対象地域	羅臼町
頻度	5 月
調査主体	特定非営利活動法人 北の海の動物センター
調査概要	【調査時期】 - 平成 26 年（2014 年）5 月 20 日～平成 27 年（2015 年）4 月 25 日 【調査個体】 - 羅臼町峰浜で定置網に混獲した個体（体重 32kg、全長 117.4 cm、体長 101.5 cm） - 発信機を装着し、網走の海岸から放獣 【結果】  - 発信機装着 5 月 20 日放獣から翌年 4 月 25 日まで、ほぼ 1 年間移動を追跡できた。 - この個体の夏の生息地は、テルベニア湾近辺だと考えられた。 これまで焼尻や抜海で発信機を装着した個体と同様の場所を夏の生息地にしていた。 - 夏の生息地へ移動するまえに、サハリン北部まで行って戻って夏の生息地へ、その後夏の生息地から秋口には南下してサハリンのアニア湾を利用。

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③海棲哺乳類	ゴマフアザラシ	羅臼町峰浜地区における 4月～6月の刺網の混獲状況	小林委員

○羅臼町峰浜地区における4月～6月の刺網の混獲状況（平成19年～令和元年（2007年～2019年））

年度	ゴマフ	クラカケ	ワモン	アゴヒゲ	合計
2007	0	0	0	0	0
2008	5	1	0	0	6
2009	3	0	0	0	3
2010	2	1	1	0	4
2011	0	1	0	0	1
2012	3	0	0	0	3
2013	3	0	0	0	3
2014	18	5	1	1	25
2015	0	0	0	0	0
2016	0	0	0	0	0
2017	0	1	0	0	1
2018	0	0	0	0	0
2019	0	0	0	0	0
合計	34	9	2	1	46

（海域ワーキンググループ小林委員提供）

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③海棲哺乳類	トド	知床半島東岸におけるトドの越冬来遊状況	知床財団

定点目視調査：

冬期（11～2月中心）に知床半島東岸（根室海峡北部）の陸上地点からトドの目視調査を実施。

表1 知床半島東岸におけるトドの越冬来遊状況（陸上からの目視調査における各年度最大カウント）

（頭）

2006/07冬季 (2006. 10. 21 ～ 2007. 4. 26)	2007/08冬季 (2007. 9. 30 ～2008. 3. 8)	2008/09冬季 (2008. 11. 3 ～ 2009. 3. 10)	2009/10冬季 (2009. 11. 16 ～ 2010. 2. 15)	2010/11冬季 (2010. 11. 15 ～ 2011. 2. 14)	2011/12冬季 (2011. 10. 22 ～2012. 2. 4)	2012/13冬季 (2012. 11. 21 ～ 2013. 2. 12)
95	98	60	126	179	128	131

2013/14冬季 (2013. 11. 2 ～2014. 2. 7)	2014/15冬季 (2014. 10. 25 ～ 2015. 2. 21)	2015/16冬季 (2015. 11. 7 ～ 2016. 2. 19)	2016/17冬季 (2016. 12. 19 ～ 2017. 2. 17)
110	103	88	105

（出典：石名坂ら（2009）知床博物館研究報告 30:27-53., 知床財団独自調査事業データ（野生生物保護学会第17回大会講演要旨集 pp.85-86 など）, Ishinazaka(2015) *Eumetopias jubatus* (Schreber,1776) In: The Wild Mammals of Japan. Second edition. Shoukadoh, Kyoto, pp.292-294)

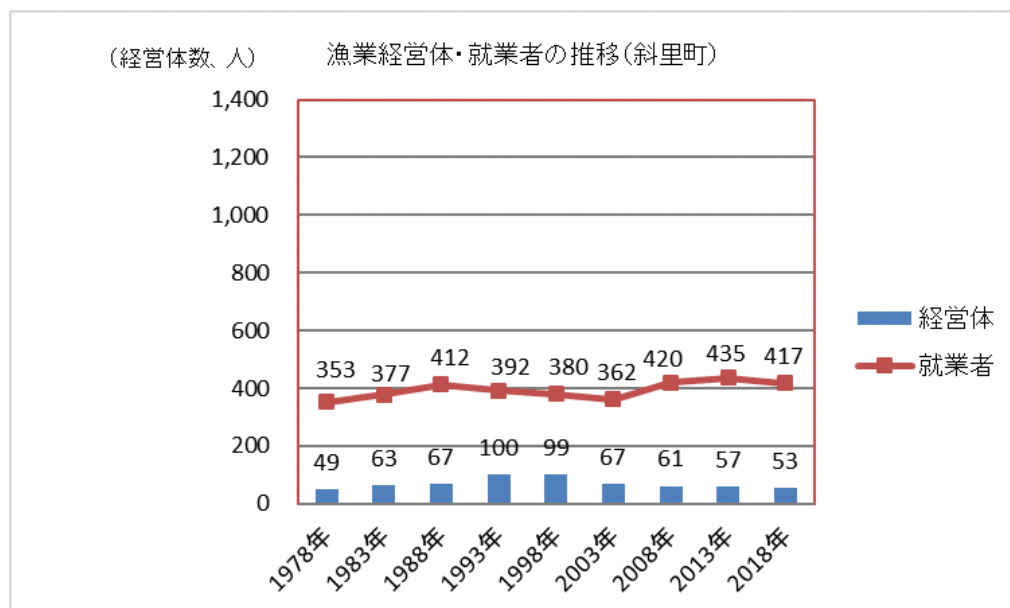
分類		モニタリング調査	調査実施主体
④鳥類	海ワシ類	オオワシ・オジロワシ渡来数調査	知床財団

調査・モニタリング名	オオワシ・オジロワシ渡来数調査
主な内容	渡来個体数の調査
対象地域	羅臼町
頻度	12～4月
調査主体	公益財団法人知床財団
調査結果概要	オジロワシ・オオワシ合同調査グループの年1回の調査では把握しきれない越冬渡来数の状況を把握するために、羅臼町内の海岸線でカウント調査を行っている。知床財団の独自事業として行っており、成果の公表はされていないが、オジロワシ・オオワシの羅臼町への渡来数は、近年漸減から横ばいである。また、ワシ類にエサを与えている観光船が出港している際には、その付近にワシが集中して確認される状況が続いていることも分かっている。

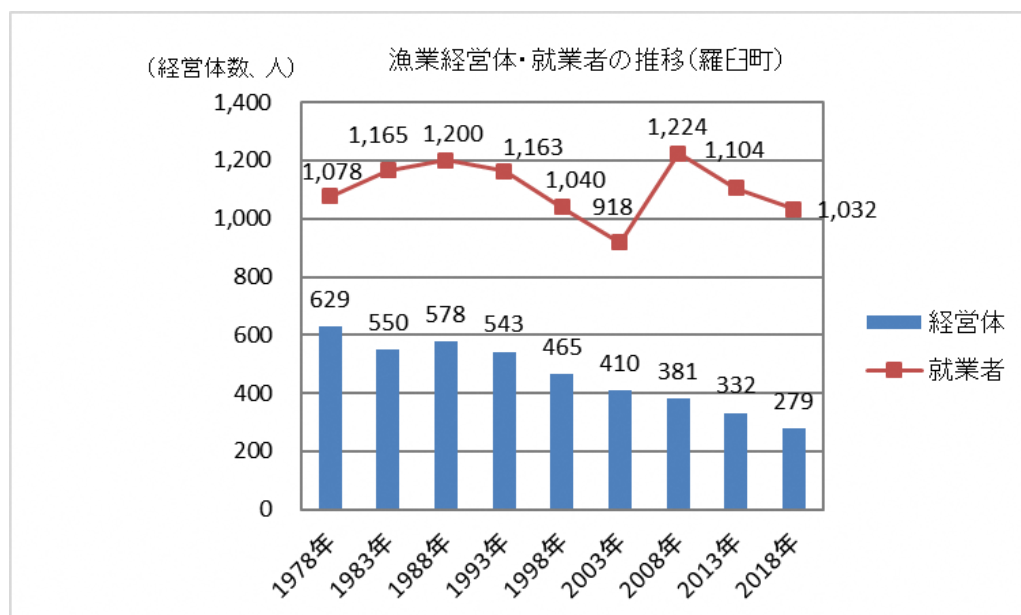
分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	漁業センサス	農林水産省

[漁業経営体数・就業者数]

○斜里町



○羅臼町

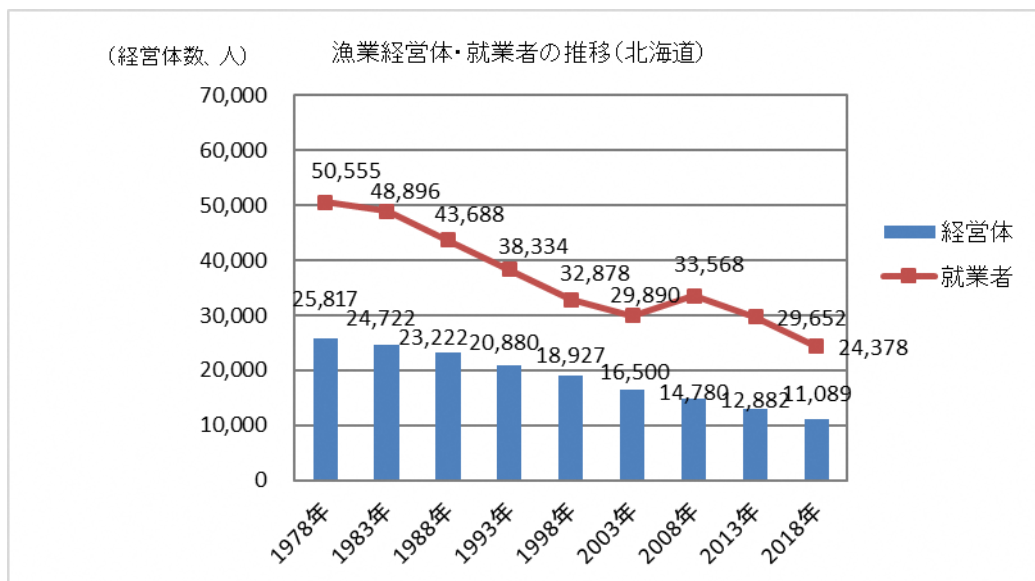


(注) 漁業就業者数は平成 20 年(2008 年)から調査体系が変更された

図 1 漁業経営体・就業者の推移(斜里町・羅臼町)

作図データ出典: 農林水産省「漁業センサス」

○北海道



(注) 漁業就業者数は平成 20 年 (2008 年) から調査体系が変更された

図 2 漁業経営体・就業者の推移 (北海道)

作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

[漁業就業者年齢別構成比の推移]

○斜里町

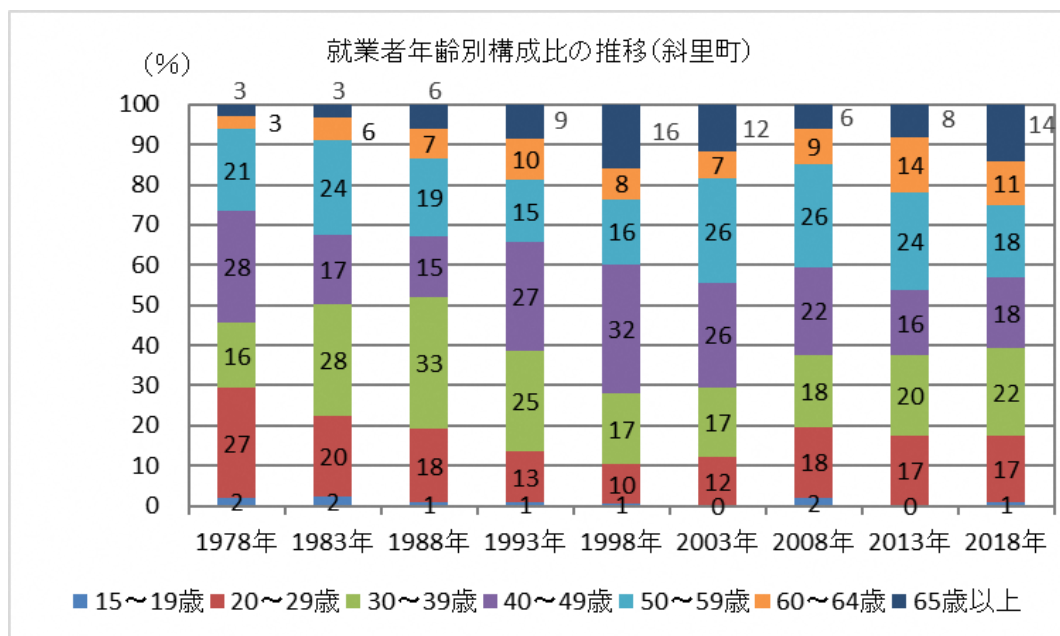


図 3 就業者年齢別構成比の推移 (斜里町)

作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

○羅臼町

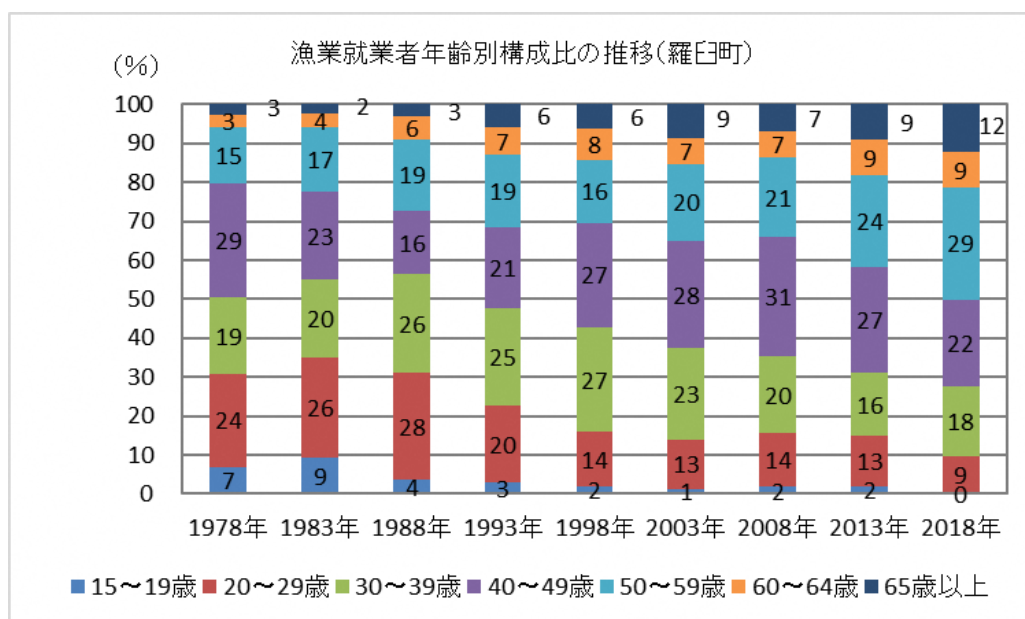


図4 就業者年齢別構成比の推移(羅臼町)
作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

○北海道

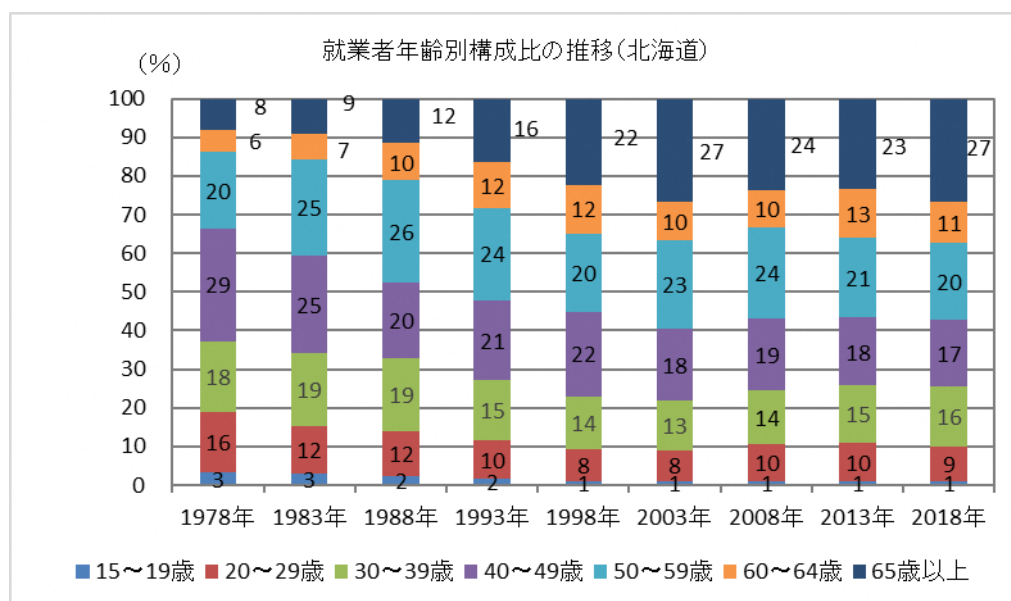


図5 就業者年齢別構成比の推移(北海道)
作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	北海道漁船統計表	北海道

[海水動力漁船の推移]

○斜里町

表 1 海水動力船の推移（斜里町）

	総数		0t ～ 0.9t		1t ～ 2.9t		3t ～ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	185	1,170.50	38	20.26	68	108.19	23	104.50
2013年	179	1,133.89	37	19.42	67	107.74	20	92.18
2014年	176	1,149.70	37	19.42	66	105.80	16	73.87
2015年	172	1,146.95	34	17.72	65	104.90	16	73.72
2016年	172	1,120.79	33	17.22	68	111.24	16	73.72
2017年	172	1,142.69	33	17.02	68	112.14	15	69.92
2018年	167	1,114.38	31	15.82	67	109.64	15	69.92
2019年	161	1,111.67	30	15.42	63	101.83	14	65.52

	5t ～ 9.9t		10t ～ 14.9t		15t ～ 19.9t		20t ～ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	6	41.61	8	110.00	42	785.94	—	—
2013年	6	41.61	9	124.00	40	748.94	—	—
2014年	6	41.61	9	124.00	42	785.00	—	—
2015年	6	41.61	9	124.00	42	785.00	—	—
2016年	6	41.61	8	111.00	41	766.00	—	—
2017年	6	41.61	7	98.00	43	804.00	—	—
2018年	5	35.00	7	98.00	42	786.00	—	—
2019年	4	25.90	7	98.00	43	805.00	—	—

	30t ～ 49.9t		50t ～ 99.9t		100t ～ 199.9t		200t ～	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	—	—	—	—	—	—	—	—
2013年	—	—	—	—	—	—	—	—
2014年	—	—	—	—	—	—	—	—
2015年	—	—	—	—	—	—	—	—
2016年	—	—	—	—	—	—	—	—
2017年	—	—	—	—	—	—	—	—
2018年	—	—	—	—	—	—	—	—
2019年	—	—	—	—	—	—	—	—

○羅臼町

表 2 海水動力船の推移（羅臼町）

	総数		0t ～ 0.9t		1t ～ 2.9t		3t ～ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	1,011	3,741.63	329	233.63	436	646.92	74	329.53
2013年	996	3,647.70	323	230.47	431	641.77	76	335.05
2014年	992	3,619.95	320	227.49	435	647.53	73	321.06
2015年	931	3,485.18	295	208.09	404	602.12	70	308.76
2016年	890	3,262.05	284	200.10	388	575.46	63	277.46
2017年	881	3,205.75	281	198.30	386	570.76	63	275.76
2018年	879	3,197.66	280	197.32	385	568.76	63	275.65
2019年	864	3,151.80	276	191.92	378	559.20	61	268.85

	5t ～ 9.9t		10t ～ 14.9t		15t ～ 19.9t		20t ～ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	48	382.45	28	329.84	95	1,775.94	—	—
2013年	47	374.00	26	305.15	92	1,715.91	—	—
2014年	45	359.49	26	305.15	92	1,715.91	—	—
2015年	46	366.09	27	319.15	88	1,637.65	—	—
2016年	48	376.49	26	306.15	80	1,483.07	—	—
2017年	46	362.39	25	292.15	79	1,463.07	—	—
2018年	46	362.39	26	306.15	78	1,444.07	—	—
2019年	45	357.29	26	306.15	77	1,425.07	—	—

	30t ～ 49.9t		50t ～ 99.9t		100t ～ 199.9t		200t ～	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2013年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2014年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2015年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2016年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2017年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2018年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2019年	1	43.32	—	—	—	—	—	—

出典：北海道「北海道漁船統計表」

表 3 海水動力船の推移（北海道）

	総数		0t ～ 0.9t		1t ～ 2.9t		3t ～ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	27,686	103,064.75	10,516	6,014.72	9,896	16,225.02	3,481	15,280.62
2013年	26,886	99,837.28	10,162	5,825.35	9,623	15,753.44	3,389	14,874.51
2014年	26,302	97,927.58	9,918	5,707.05	9,394	15,374.60	3,317	14,556.96
2015年	25,679	95,030.22	9,643	5,550.43	9,150	14,951.57	3,256	14,295.08
2016年	25,106	93,729.03	9,384	5,416.09	8,938	14,601.71	3,206	14,074.65
2017年	24,590	92,372.74	9,135	5,280.36	8,754	14,281.18	3,158	13,856.69
2018年	23,973	91,112.26	8,814	5,109.92	8,542	13,906.20	3,116	13,670.68
2019年	23,540	89,730.34	8,659	5,022.61	8,365	13,611.70	3,073	13,472.03

	5t ～ 9.9t		10t ～ 14.9t		15t ～ 19.9t		20t ～ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	2,277	18,555.21	678	9,048.02	686	12,544.93	21	610.63
2013年	2,228	18,179.57	669	8,925.58	669	12,209.90	23	668.63
2014年	2,204	17,995.82	661	8,824.04	665	12,123.18	26	755.63
2015年	2,179	17,814.03	657	8,771.39	662	12,066.79	26	755.63
2016年	2,149	17,582.44	643	8,587.11	655	11,914.10	26	755.63
2017年	2,134	17,471.80	638	8,521.65	639	11,619.13	26	755.63
2018年	2,099	17,184.67	641	8,561.53	632	11,483.88	27	784.63
2019年	2,062	16,882.69	629	8,413.70	624	11,331.23	27	784.63

	30t ～ 49.9t		50t ～ 99.9t		100t ～ 199.9t		200t ～	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012年	9	353.66	9	818.94	96	15,058.00	17	8,555.00
2013年	9	353.66	7	620.64	91	14,454.00	16	7,972.00
2014年	9	353.66	6	530.64	87	13,894.00	15	7,812.00
2015年	9	367.66	6	500.64	77	12,494.00	14	7,436.00
2016年	9	367.66	5	408.64	77	12,558.00	14	7,463.00
2017年	10	416.66	5	408.64	78	12,771.00	13	6,990.00
2018年	7	295.11	5	408.64	77	12,717.00	13	6,990.00
2019年	9	393.11	3	217.64	76	12,540.00	13	7,061.00

出典：北海道「北海道漁船統計表」

分類	モニタリング調査	調査実施主体
④ 地域社会	令和元年度（2019年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書	環境省

[観光船利用者数]

○斜里町（ウトロ地区）

表 1 ウトロ地区観光船利用者数の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備 考
2007年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,986	14,462	51,377	52,690	71,453	38,094	17,306	－	247,368	
	回答率勘案値(人)	2,309	16,816	59,741	61,267	83,085	44,295	20,123	－	287,636	乗船定員989名/1145名=0.86
2008年	ウトロ観光船利用者数(人)	2,028	22,269	42,049	47,962	50,278	39,989	23,359	－	227,934	
	回答率勘案値(人)	2,386	26,199	49,469	56,426	59,151	47,046	27,481	－	268,158	乗船定員946名/1114名=0.85
2009年	ウトロ観光船利用者数(人)	608	16,063	32,169	32,664	46,872	31,226	11,315	－	170,917	
	回答率勘案値(人)	741	19,589	39,230	39,834	57,161	38,080	13,799	－	208,434	乗船定員955名/1163名=0.82
2010年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,037	13,858	27,236	33,906	50,748	26,477	17,195	－	170,457	
	回答率勘案値(人)	1,280	17,109	33,625	41,859	62,652	32,688	21,228	－	210,441	乗船定員943名/1163名=0.81
2011年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,096	9,592	23,808	34,440	46,387	32,049	12,461	720	160,553	
	回答率勘案値(人)	1,274	11,153	27,684	40,047	53,938	37,266	14,490	837	186,690	乗船定員997名/1161名=0.86
2012年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,635	11,983	26,517	34,111	49,182	35,542	11,116	129	170,215	
	回答率勘案値(人)	1,901	13,934	30,834	39,664	57,188	41,328	12,926	150	197,924	乗船定員999名/1163名=0.86
2013年	ウトロ観光船利用者数(人)	96	7,800	26,812	41,410	47,022	33,123	13,056	413	169,732	
	回答率勘案値(人)	112	9,070	31,177	48,151	54,677	38,515	15,181	480	197,363	乗船定員997名/1161名=0.86
2014年	ウトロ観光船利用者数(人)	848	6,387	22,539	34,613	38,966	27,234	9,180	146	139,913	
	回答率勘案値(人)	986	7,427	26,208	40,248	45,309	31,667	10,674	170	162,690	乗船定員997/1164名=0.86
2015年	ウトロ観光船利用者数(人)	538	10,599	20,535	32,780	39,162	29,277	7,285	316	140,492	
	回答率勘案値(人)	626	12,324	23,878	38,116	45,537	34,043	8,471	367	163,363	乗船定員997/1164名=0.86
2016年	ウトロ観光船利用者数(人)	205	9,182	20,325	32,001	31,361	21,725	7,068	143	122,010	
	回答率勘案値(人)	238	10,677	23,634	37,210	36,466	25,262	8,219	166	141,872	乗船定員985/1152名=0.86
2017年	ウトロ観光船利用者数(人)	864	12,756	21,834	32,305	37,863	21,229	10,024	45	136,920	
	回答率勘案値(人)	993	14,662	25,097	37,132	43,521	24,401	11,522	52	157,379	乗船定員1044/1206名=0.87
2018年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,287	10,187	20,485	28,273	34,068	15,611	8,162	－	118,073	
	回答率勘案値(人)	1,479	11,709	23,546	32,498	39,159	17,944	9,382	－	135,716	乗船定員1044/1206名=0.87
2019年	ウトロ観光船利用者数(人)	5,402	15,123	26,716	34,783	37,590	23,173	7,810	－	150,597	
	回答率勘案値(人)	5,402	15,123	26,716	34,783	37,590	23,173	7,810	－	150,597	乗船定員1234/1234名=1
前年比		365%	129%	113%	107%	96%	129%	83%		111%	

○羅臼町

表 2 羅臼地区観光船利用者数の推移

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備 考
2007年	羅臼地区観光船利用者数(人)	－	1,031	128	11	74	316	355	1,225	577	94	24	3,835	
	回答率勘案値(人)	－	1,031	128	11	74	316	355	1,225	577	94	24	3,835	乗船定員383名/383名=1.0
2008年	羅臼地区観光船利用者数(人)	29	1,516	631	288	423	615	1,252	2,300	1,332	170	－	8,556	
	回答率勘案値(人)	29	1,516	631	288	423	615	1,252	2,300	1,332	170	－	8,556	乗船定員357名/357名=1.0
2009年	羅臼地区観光船利用者数(人)	10	541	389	128	661	580	1,370	2,329	1,157	194	－	7,359	
	回答率勘案値(人)	10	541	389	128	661	580	1,370	2,329	1,157	194	－	7,359	乗船定員344名/344名=1.0
2010年	羅臼地区観光船利用者数(人)	25	1,793	486	64	599	807	1,618	3,829	1,437	472	－	11,130	
	回答率勘案値(人)	25	1,793	486	64	599	807	1,618	3,829	1,437	472	－	11,130	乗船定員344名/344名=1.0
2011年	羅臼地区観光船利用者数(人)	36	2,213	581	194	940	863	1,763	4,521	1,629	321	－	13,061	
	回答率勘案値(人)	36	2,213	581	194	940	863	1,763	4,521	1,629	321	－	13,061	乗船定員377名/377名=1.0
2012年	羅臼地区観光船利用者数(人)	28	2,395	591	238	854	1,371	2,617	5,011	1,744	490	－	15,339	
	回答率勘案値(人)	35	2,957	730	294	1,054	1,693	3,231	6,186	2,153	605	－	18,937	乗船定員307名/377名=0.81
2013年	羅臼地区観光船利用者数(人)	42	3,221	665	108	656	1,172	2,443	4,621	1,525	270	43	14,766	
	回答率勘案値(人)	50	3,835	792	129	781	1,395	2,908	5,501	1,815	321	51	17,579	乗船定員314名/374名=0.84
2014年	羅臼地区観光船利用者数(人)	0	1,988	492	92	1,281	2,603	4,259	7,011	2,480	397	24	20,627	
	回答率勘案値(人)	0	1,988	492	92	1,281	2,603	4,259	7,011	2,480	397	24	20,627	乗船定員237名/237名=1.0
2015年	羅臼地区観光船利用者数(人)	57	3,505	734	42	1,560	3,147	5,367	6,739	2,659	175	－	23,985	
	回答率勘案値(人)	57	3,505	734	42	1,560	3,147	5,367	6,739	2,659	175	－	23,985	乗船定員名249/249名=1.0
2016年	羅臼地区観光船利用者数(人)	103	4,001	833	25	1,853	3,838	5,199	5,258	2,057	254	－	23,421	
	回答率勘案値(人)	103	4,001	833	25	1,853	3,838	5,199	5,258	2,057	254	－	23,421	乗船定員名283/283名=1.0
2017年	羅臼地区観光船利用者数(人)	108	4,687	1,530	127	3,213	3,664	5,500	8,194	2,165	539	20	29,747	
	回答率勘案値(人)	108	4,687	1,530	127	3,213	3,664	5,500	8,194	2,165	539	20	29,747	乗船定員名262/262名=1.0
2018年	羅臼地区観光船利用者数(人)	275	6,263	1,271	379	3,699	3,519	5,964	8,476	2,985	559	15	33,405	
	回答率勘案値(人)	275	6,263	1,271	379	3,699	3,519	5,964	8,476	2,985	559	15	33,405	乗船定員名262/262名=1.0
2019年	羅臼地区観光船利用者数(人)	246	7,668	1,327	1,181	4,463	6,239	6,518	6,029	3,180	438	0	37,289	
	回答率勘案値(人)	246	7,668	1,327	1,181	4,463	6,239	6,518	6,029	3,180	438	0	37,289	乗船定員名262/262名=1.0
前年比		89%	122%	104%	312%	121%	177%	109%	71%	107%	78%	0%	112%	

出典：環境省「令和元年度（2019年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

○観光船利用者数（斜里町、羅臼町）

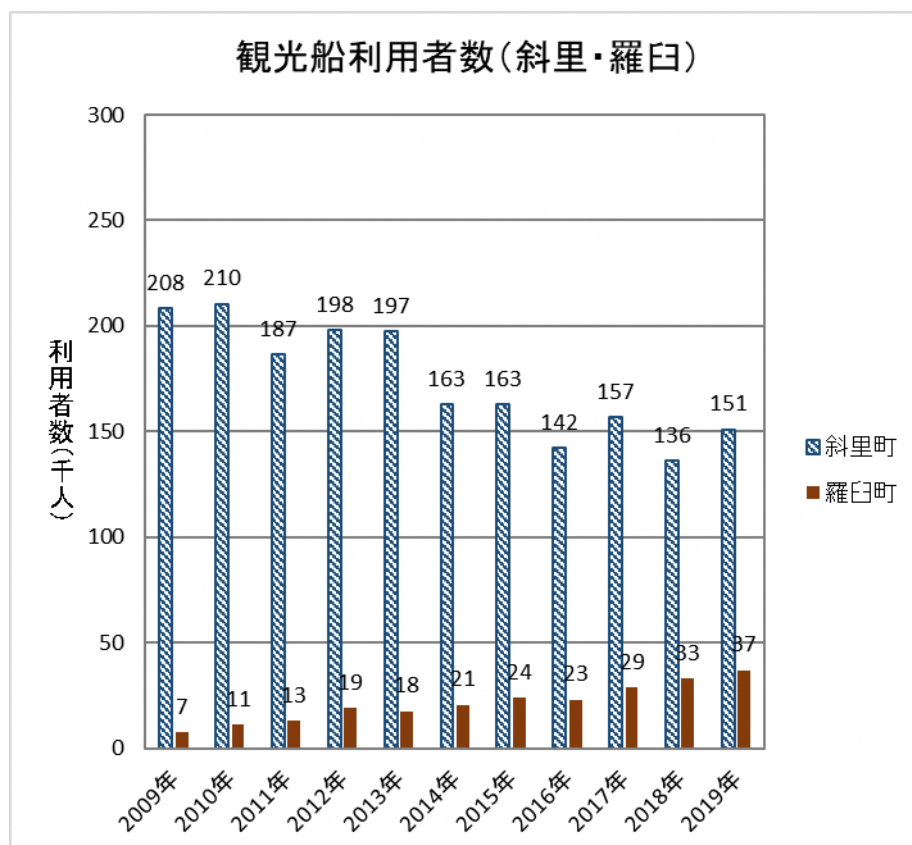


図1 観光船利用者数の推移（斜里町・羅臼町）

[主な利用状況]

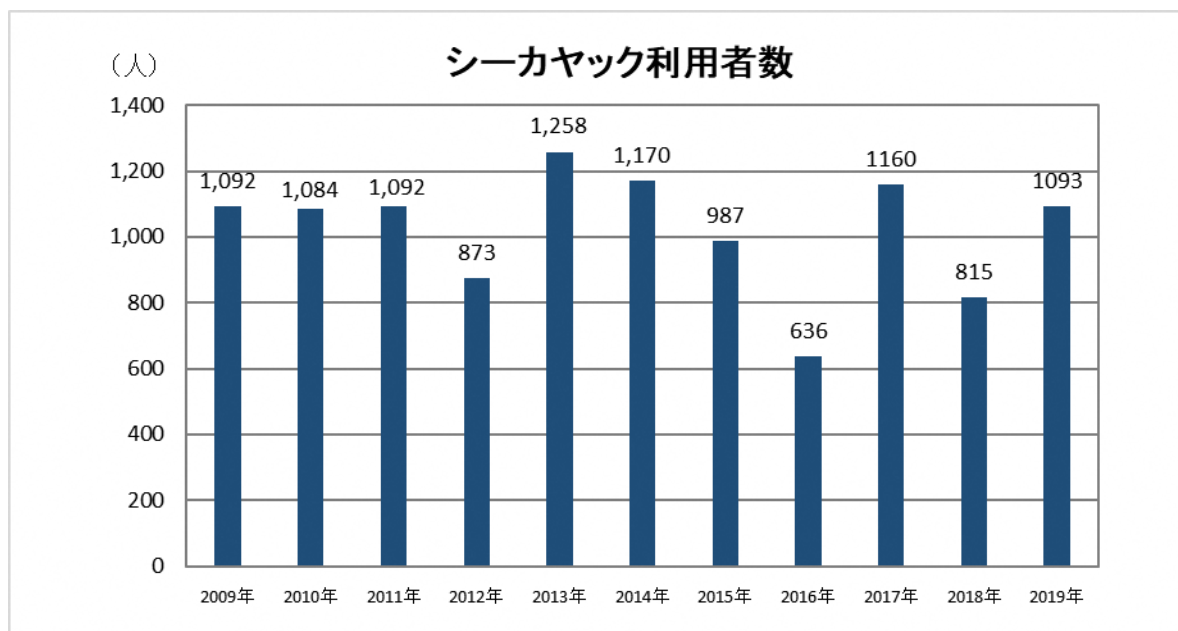


図2 シーカヤック利用者数の推移

出典：環境省「令和元年度（2019年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

表 3 羅臼側の渡船による釣り利用者数

	船渡場所	人数	合計人数	前年比
2008年	モイレウシ	313	559	71%
	ベキン浜	54		
	二本滝	110		
	クズレ滝	82		
	船渡場所	人数	合計人数	前年比
2009年	モイレウシ	546	1,222	219%
	ベキン浜	381		
	二本滝	200		
	クズレ滝	95		
2010年	モイレウシ	308	552	45%
	ベキン浜	190		
	二本滝	4		
	クズレ滝	50		
2011年	モイレウシ	507	911	165%
	ベキン浜	288		
	二本滝	63		
	クズレ滝	53		
2012年	モイレウシ	336	801	88%
	ベキン浜	306		
	二本滝	96		
	クズレ滝	63		
2013年	モイレウシ	246	829	103%
	ベキン浜	374		
	二本滝	139		
	クズレ滝	70		
2014年	モイレウシ	193	520	63%
	ベキン浜	202		
	二本滝	88		
	クズレ滝	37		
2015年	モイレウシ	186	759	146%
	ベキン浜	395		
	二本滝	104		
	クズレ滝	74		
2016年	モイレウシ	166	486	64%
	ベキン浜	218		
	二本滝	61		
	クズレ滝	41		
2017年	モイレウシ	174	719	148%
	ベキン浜	292		
	二本滝	173		
	クズレ滝	80		
2018年	モイレウシ	388	842	117%
	ベキン浜	331		
	二本滝	98		
	クズレ滝	25		
2019年	モイレウシ	347	750	89%
	ベキン浜	291		
	二本滝	100		
	クズレ滝	12		

出典：環境省「令和元年度（2019 年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

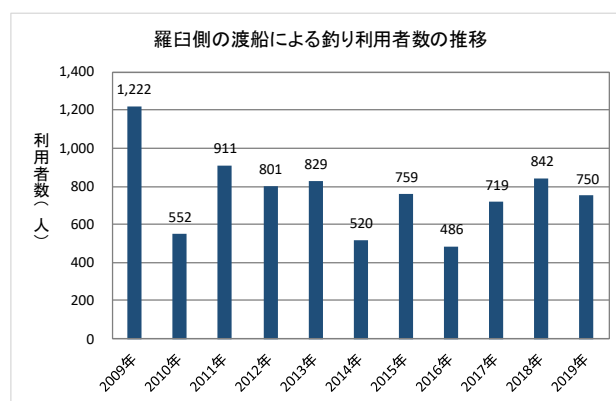


図 3 羅臼側の渡船による釣り利用者数の推移

出典：環境省「令和元年度（2019 年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

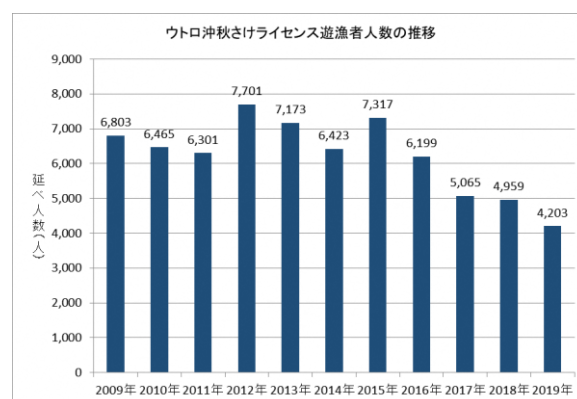


図 4 ウトロ沖秋さけライセンス遊漁者人数の推移

作図データ出典：網走海区漁業調整委員会事務局

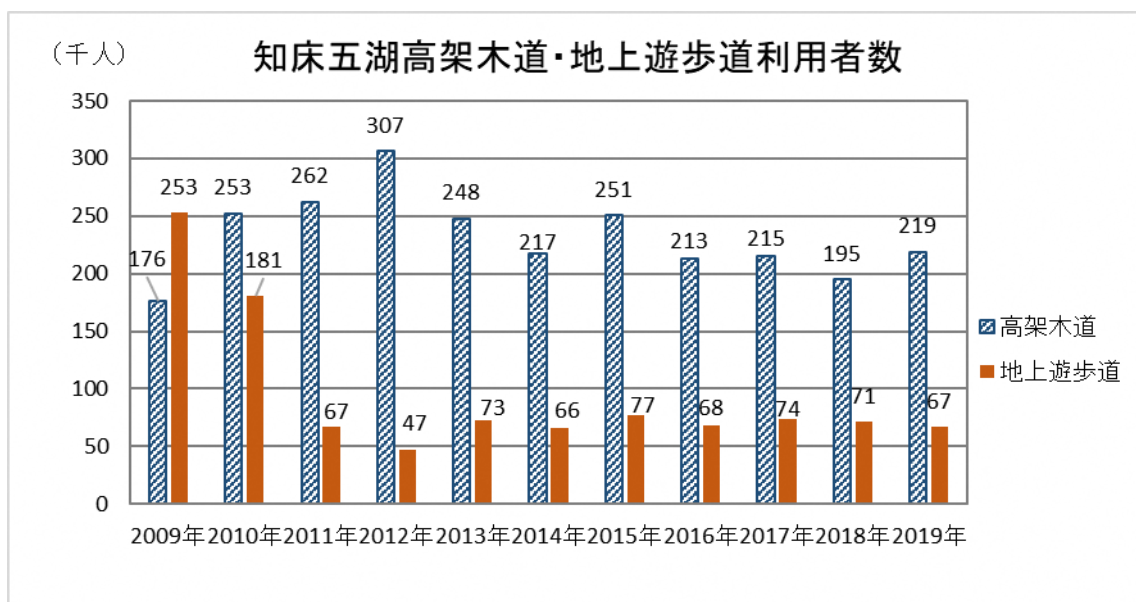


図5 知床五湖高架木道・地上遊歩道利用者数の推移

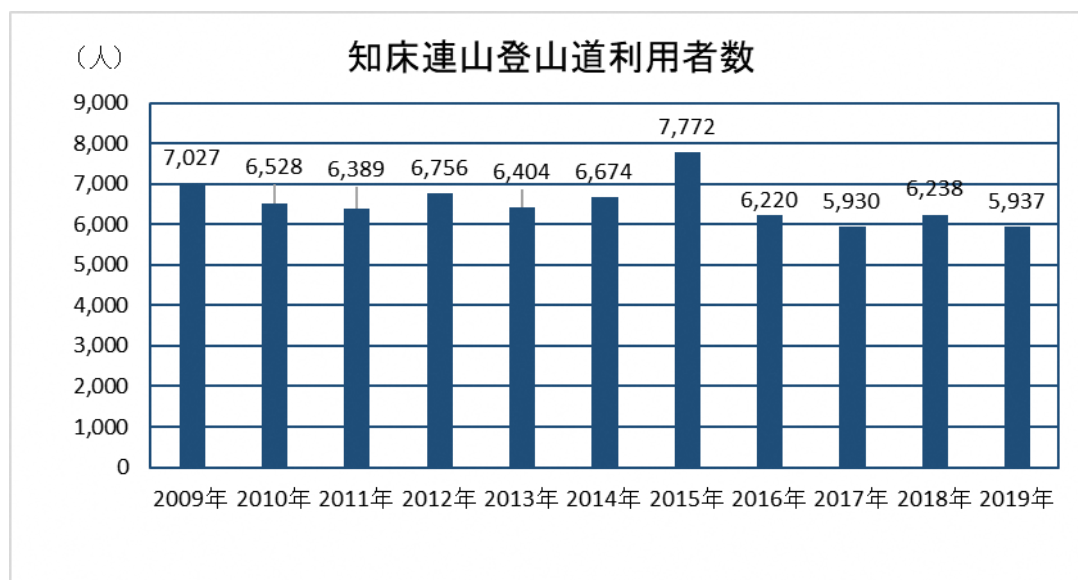


図6 知床連山登山道利用者数の推移

出典：環境省「令和元年度（2019年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	斜里町各会計予算執行等の説明書	斜里町
	令和元年度（2019年度）羅臼町資料編	羅臼町

[町税収入額]

○斜里町

表1 町税収入額の推移（斜里町）

（百万円）

区分	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
町民税	938.6	890.1	979.6	959.3	932.1	922.8	936.5	936.6	977.1	953.4
固定資産税	736.1	876.2	776.3	749.7	751.1	775.6	745.8	746.7	790.4	808.7
その他の税	257.6	276.7	272.1	286.0	277.8	299.4	282.6	275.5	271.4	273.8
計	1,932.3	2,043.0	2,028.0	1,995.0	1,961.0	1,977.8	1,964.9	1,958.8	2,038.9	2,035.9

出典：斜里町各会計予算執行等の説明書

○羅臼町

表2 町税収入額の推移（羅臼町）

（百万円）

区分	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
町民税	344.0	331.0	375.0	355.0	353.2	333.5	336.3	335.2	306.7	310.2
固定資産税	259.3	266.1	244.8	244.4	244.1	237.0	247.7	250.5	226.9	226.4
その他の税	74.1	82.1	82.7	90.8	87.2	85.0	84.0	80.2	79.1	78.8
計	677.3	679.3	702.5	690.2	684.5	655.6	668.0	666.0	612.6	615.4

出典：令和元年（2019年）度羅臼町資料編

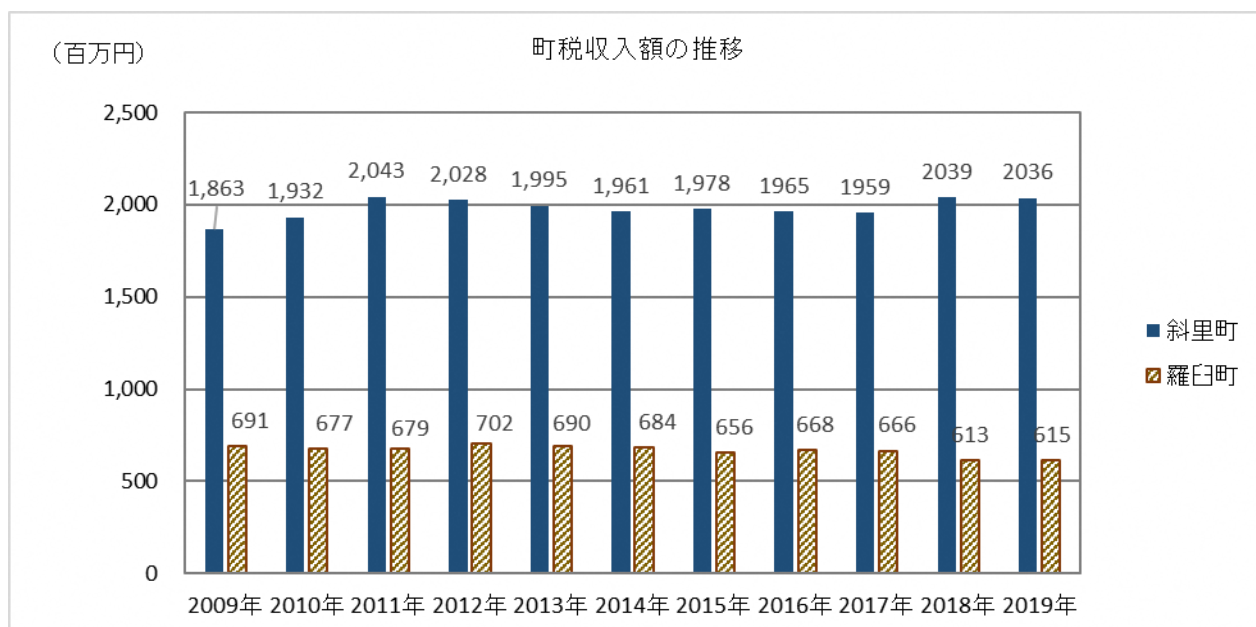


図1 町税収入額の推移（斜里町・羅臼町）

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	斜里町分野別統計書	斜里町
	令和元年度（2019年度）羅臼町資料編	羅臼町

[児童・生徒数の推移]

○斜里町

表1 斜里町 児童・生徒数の推移

	小学校		
	学校数	学級数	児童数
平成19(2007)年	9	53	681
平成20(2008)年	9	48	642
平成21(2009)年	9	47	614
平成22(2010)年	8	41	600
平成23(2011)年	8	40	606
平成24(2012)年	7	43	588
平成25(2013)年	7	44	574
平成26(2014)年	6	41	558
平成27(2015)年	6	42	568
平成28(2016)年	2	27	509
平成29(2017)年	2	26	498
平成30(2018)年	2	27	527
令和元(2019)年	2	27	521

	中学校		
	学校数	学級数	生徒数
平成19(2007)年	2	15	359
平成20(2008)年	2	14	321
平成21(2009)年	2	14	337
平成22(2010)年	2	14	330
平成23(2011)年	2	14	331
平成24(2012)年	2	14	321
平成25(2013)年	2	15	309
平成26(2014)年	2	14	295
平成27(2015)年	2	15	274
平成28(2016)年	1	11	235
平成29(2017)年	1	13	258
平成30(2018)年	1	13	252
令和元(2019)年	1	13	257

	高等学校	
	学校数	生徒数
平成19(2007)年	1	300
平成20(2008)年	1	298
平成21(2009)年	1	277
平成22(2010)年	1	267
平成23(2011)年	1	251
平成24(2012)年	1	255
平成25(2013)年	1	243
平成26(2014)年	1	225
平成27(2015)年	1	206
平成28(2016)年	1	186
平成29(2017)年	1	159
平成30(2018)年	1	132
令和元(2019)年	1	118

○羅臼町

表2 羅臼町 児童・生徒数の推移

	小学校		
	学校数	学級数	児童数
平成19(2007)年	5	25	356
平成20(2008)年	4	22	358
平成21(2009)年	4	24	350
平成22(2010)年	2	17	333
平成23(2011)年	2	18	357
平成24(2012)年	2	17	329
平成25(2013)年	2	17	309
平成26(2014)年	2	17	289
平成27(2015)年	2	17	272
平成28(2016)年	2	18	244
平成29(2017)年	2	17	238
平成30(2018)年	2	17	243
令和元(2019)年	2	19	243

	中学校		
	学校数	学級数	生徒数
平成19(2007)年	4	17	250
平成20(2008)年	3	10	229
平成21(2009)年	3	10	203
平成22(2010)年	2	9	188
平成23(2011)年	2	9	163
平成24(2012)年	2	11	177
平成25(2013)年	2	10	150
平成26(2014)年	2	10	171
平成27(2015)年	2	10	156
平成28(2016)年	2	10	167
平成29(2017)年	2	10	160
平成30(2018)年	1	8	148
令和元(2019)年	1	7	121

	高等学校	
	学校数	生徒数
平成19(2007)年	1	170
平成20(2008)年	1	167
平成21(2009)年	1	175
平成22(2010)年	1	177
平成23(2011)年	1	165
平成24(2012)年	1	142
平成25(2013)年	1	127
平成26(2014)年	1	107
平成27(2015)年	1	113
平成28(2016)年	1	96
平成29(2017)年	1	107
平成30(2018)年	1	97
令和元(2019)年	1	95

出典：斜里町分野別統計書

出典：平成31年・令和元年（2019年）度羅臼町資料編

[指定文化財]

○斜里町

表 3 指定文化財（斜里町）

名称	指定年月日
チャシコツ岬上遺跡	H31.2.26
旧斜里神社拝殿	S51.11.8
朱円竪穴住居跡群	S42.6.22
斜里朱円周堤墓	S32.1.29
斜里朱円周堤墓出土建物	H25.3.29
オシュンクシユン粗粒玄武岩	S48.3.14
斜里海岸の草原群落	S25.8.28
津軽藩士シャリ陣屋跡	S62.7.1
津軽藩士墓所跡	S62.7.1
シャリ運上屋(会所)跡	S62.7.1
来運1遺跡	H24.8.29
絵馬	S51.11.8
歌枕額	S51.11.8
斜里神社石灯籠	H15.3.26
津軽藩士死没者の供養碑	S57.7.1
津軽藩士死没者の過去帳	S57.7.1
旧国鉄線根北線越川橋梁	H10.7.23

出典：斜里町分野別統計書

(参考)

[主な地域の祭り]

○斜里町

表 5 主な祭り（斜里町）

名称	開催時期
羅臼岳山開き	7月
しれとこ斜里ねぶた	7月
しれとこ産業まつり	9月

出典：斜里町ホームページ

○羅臼町

表 4 指定文化財（羅臼町）

名称	指定年月日
旧植別神社跡	S48.5.1
久右衛門の澗跡	S48.5.1
知床いぶき樽	H3.5.1
弘化の釣鐘	H25.12.1
羅臼のひかりごけ	S38.12.24
羅臼の間歇泉	S43.3.19
北海道松法川北岸遺跡出土品	H27.9.4

出典：平成 31 年・令和元年（2019 年）度羅臼町資料編

○羅臼町

表 6 主な祭り（羅臼町）

名称	開催時期
らうすオジロまつり	2月
知床雪壁ウォーク	4月
知床開き	6月
羅臼神社祭	7月
らうす産業祭漁火まつり	9月

出典：羅臼町ホームページ

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤ 地域社会	令和元年度（2019年度）知床世界遺産施設等運営協議会総会資料	環境省

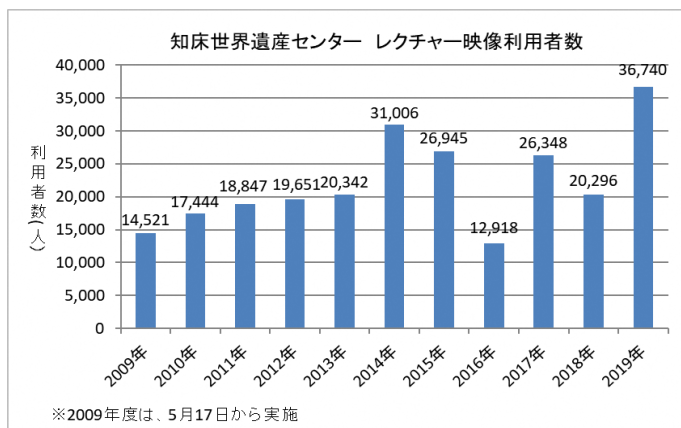


図1 知床遺産センターレクチャー映像利用者数

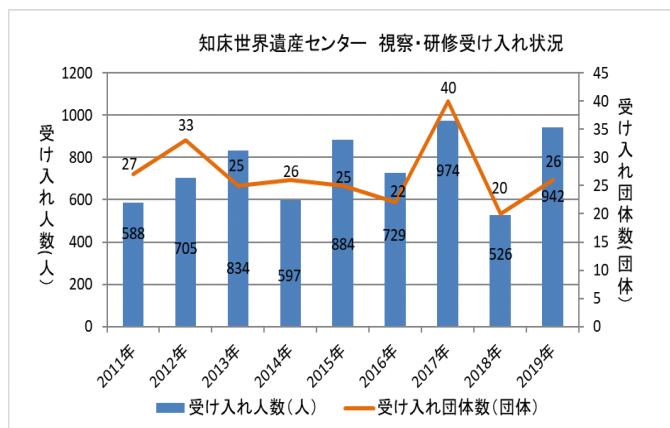


図2 知床遺産センター視察・研修受け入れ状況の推移

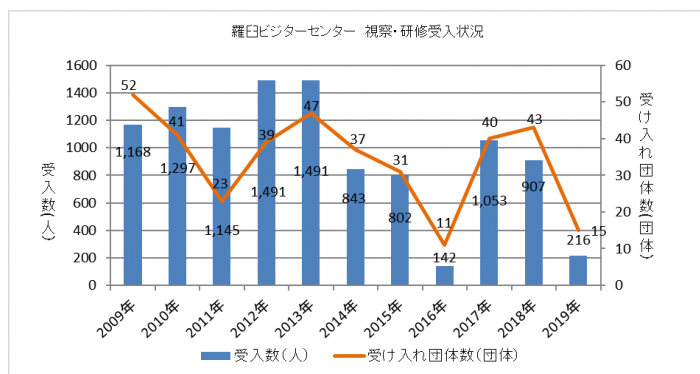


図3 羅臼ビジターセンター視察・研修受入状況の推

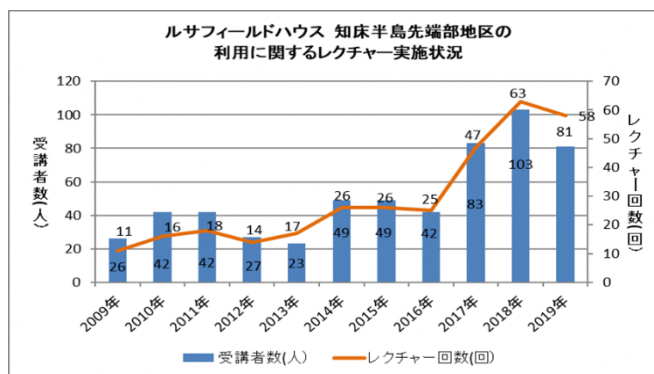


図4 知床世界遺産ルサフィールドハウス知床半島先端部地区利用に関するレクチャー実施状況

作図データ出典：令和元年度（2019年度）知床世界遺産施設等運営協議会総会資料

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑥ 地域社会	令和元年度（2019年度）知床世界自然遺産地域における 住民向け普及啓発講座開催補助業務報告書	環境省

表1 地域住民を対象とした講座の開催状況（環境省主催）

年度	開催日	開催地	テーマ	参加人数
R元	10月5日	斜里町	しれとこ住民講座「チャシツ岬上遺跡を見に行こう！」	5
	11月10日	羅臼町	しれとこ住民講座「めざせ！Dr.シマフクロウ」	24
	12月1日	羅臼町	しれとこ住民講座「海ワシと共生するために」	33
	12月17日	斜里町	しれとこ住民講座「知床の魅力再発見と観光の将来」	25
H30	9月30日	斜里町、羅臼町	しれとこ住民講座「知床峠deグリーン大作戦」	21
	11月13日	斜里町	しれとこ住民講座「エゾシカ料理教室」	17
	1月27日	羅臼町	しれとこ住民講座「グレートジャーニーと知床」	58
H29	7月23日	羅臼町	しれとこ住民講座「シーカヤックの魅力とリスク」	30
	8月19日	斜里町	しれとこ住民講座「集まれ！オニアザミバスターズ」	8
	9月30日	斜里町	しれとこ住民講座「ぶらゴウチ 知床誕生のナゾを解く」	17
	12月9日	羅臼町	しれとこ住民講座「土器の時代からチャシの時代へ」	26
H28	1月28日	羅臼町	しれとこ住民講座「流水がもたらす恵みと災害」	18
	1月29日	斜里町	しれとこ住民講座「流水を通じて学ぶ地球環境と地域防災」	33
	2月5日	斜里町	しれとこ住民講座「宇登呂灯台から見下ろす“凍る海”」	24
	2月7日	羅臼町	しれとこ住民講座「増えすぎたシカたちの管理と有効活用 エゾシカ料理教室」	14
H27	2月8日	羅臼町	しれとこ住民講座「おいしさは知からレジェンドへ！『ラウスブドウエビ』誕生！～すごいぞ！羅臼の生き物たち～」	23
	2月9日	羅臼町	しれとこ住民講座「おいしさは知からレジェンドへ！『ラウスブドウエビ』誕生！～すごいぞ！羅臼の生き物たち～」	41
	2月9日	斜里町	しれとこ住民講座「カラフトマスはオホーツク海を見放すのか？」	41
	2月16日	斜里町	しれとこ住民講座「関サバがライバル！？カラフトマスをフレンチで」	12
H26	11月1日	斜里町	知床国立公園指定51周年記念シンポジウム～世界に誇る真の「SHIRETOKO」へ。その魅力と可能性に迫る。	
H25	10月27日	羅臼町	らうす自然講座「シマフクロウを語る」	22
	11月24日	羅臼町	第1回しれとこ科学教室「オジロの話～ワシたちの一年～」	34
	12月6日	斜里町	第2回しれとこ科学教室「増えすぎたシカたちの管理と有効活用① ニホンジカの今 ～保護管理の体制づくり～」	17
	12月8日	羅臼町	オオワシとの共存を目指して～北海道とサハリンにおけるオオワシの現状と課題～	25
	1月14日	斜里町	増えすぎたシカたちの管理と有効活用②「意外とイケる！エゾシカは北海道の資源となりうるか？」	30
	1月28日	斜里町	増えすぎたシカたちの管理と有効活用③「エゾシカ料理教室」	23
H24	7月28日	羅臼町、斜里町	知床岬で外来種根絶作戦！	16
	10月14日	羅臼町	らうす自然講座 第1回「ルサ川のはなし」	25
	10月23日	斜里町	第1回しれとこ科学教室「渡島半島での試行から学ぶ北海道のヒグマ保護管理」	49
	10月30日	斜里町	しれとこ住民講座「現在・過去・未来、ここまでわかった知床のヒグマ」	47
	11月6日	斜里町	しれとこ住民講座「ヒグマ対応最前線－2012－」	34
	11月11日	羅臼町	らうす自然講座 第2回「羅臼岳の希少植物」	18
	12月8日	羅臼町	第2回しれとこ科学教室「観光客の皆さんが知床に求めるものとは？～経済学の視点から～」	18
	2月23日	羅臼町	らうす自然講座 第3回「冬の羅臼で観察できる海辺の鳥」	17
H23	7月25日	羅臼町	第1回しれとこ科学教室「根室海峡のスケソウダマ ～これまで、今、そしてこれから～ 地球温暖化と知床の水産業」	56
	8月17日	斜里町	第2回しれとこ科学教室「シカが知床の風景を変える～エゾシカの急増と植生への影響～」	16
	8月20日	斜里町	行けるようになりました 硫黄山－新噴火口 魅力再発見！	15
	8月27日	羅臼町	らうす自然講座 第1回「のぞいてみよう！羅臼のみなと」	17
	9月10日	羅臼町	知床岬での外来種根絶作戦	4
	9月17日	羅臼町	らうす自然講座 第2回「みんなで調査！らうすの磯の生き物たち」	7
	10月15日	斜里町	第3回しれとこ科学教室「海と森のつながりを取り戻せ！～魚から見たよい川とは？～」	13
	10月16日	羅臼町	らうす自然講座 第3回「のんびり歩く秋の道」	4
	1月28日	羅臼町	らうす自然講座 第4回「シカのワナって知ってる？～見てみよう！作ってみよう！～」	8
	2月25日	斜里町	知床国立公園におけるエゾシカ管理の現場をのぞいてみよう！散策会	15
H22	5月17日	羅臼町	森づくりの現場から@SHIRETOKO	20
	9月25日	羅臼町	根室海峡のクジラ・イルカ ～わたしはどこから来て、何をして、どこへ行くのか～	58
	10月14日	羅臼町	北方四島と知床 ～開発の現状と将来に向けて～	21
	12月16日	斜里町	使って守る地域資源戦略のための専門家	38
	3月3日	羅臼町	持続的漁業は知床そして地球を守る	30

分類	参考資料	実施主体
⑤地域社会	世界自然遺産・知床の日の取組	北海道

「世界自然遺産・知床の日」の取組について

世界自然遺産・知床の日記念行事

道民カレッジ連携講座「しれとこ大百科」

○日時 令和3年(2021年)1月30日(土)14:30～16:30

○会場 ホテルライフオート札幌 4階「アニマート」

○概要 ・表彰式・記念撮影「未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞」

・受賞者活動発表

株式会社札幌ドーム

日本製紙株式会社

舞鶴遊水池にタンチョウを呼び戻す会

・講演

「知床半島～人と自然との出会い～」

講師：石川 直樹氏（写真家）

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

■地域の事業

事業	内容	期間	備考
知床の日PR活動 (JBF「ジャパードフェスティバル」千葉県)	知床の日のPRと啓発物品の配布	—	新型コロナウイルス感染症 対策のため対応なし
知床の日PR活動 (沖縄県旅フェスタ 沖縄県)	知床の日のPRと啓発物品の配布	—	新型コロナウイルス感染症 対策のため対応なし
知床の日PR活動 (大阪自然史フェスティバル 大阪府)	知床の日のPRと啓発物品の配布	—	新型コロナウイルス感染症 対策のため対応なし
知床の日PR活動 (ねむろバードフェスティバル 根室市)	知床の日のPRと啓発物品の配布	—	新型コロナウイルス感染症 対策のため対応なし
小学校での知床の日紹介 (管内協力校)	知床世界自然遺産の意味や「知床の日」に関する資料を配付し、ショートホームルーム等での活用を依頼	1/24(月)～1/29(金)	
知床流水フェス2021 PR展示 (国設知床野営場)	知床の日についての紹介	—	今年度は新型コロナウイルス 感染症対策のためブース 等のスペースは設けないた め対応なし
知床流水フェス2021 (知床トコさんスタンプラリー)	斜里町の1箇所以上の対象施設来訪で記念品	1/30(土)～2/28(日)	
デジタルサイネージ (札幌市地下遊歩道)	知床の日についての紹介	1/24(月)～2/13(土)	
雪かきボランティア (斜里町ウトロ地区)	知床の日は「流水」にちなんだ日であることから、国道から流水が見られるように歩道の除雪を行う	2/1(月)～2/7(日)	
ロビーパネル展 (道庁本庁舎、オホーツク総合振興局、根室振興局)	知床の日、知床世界自然遺産の価値に関する解説	1/28(木)～1/29(金)	
パネル展示 (知床世界遺産C、羅臼VC)	知床の日、知床世界自然遺産の価値に関する解説	知床世界遺産C：1/24(月)～2/6(土) 羅臼VC：1月下旬～2月下旬	

■PR事業

PR活動	内容	期間	期間
日本郵便北海道支社1階ロビー デジタルサイネージ放映	・DVD「世界自然遺産知床 GISで見る・飛ぶ知床半島」を放映 ・ポスター掲示、ポケットティッシュ配布 (道東を中心に47郵便局でポスター掲示)	1/18(月)～2/19(金)	
(株)三省堂書店札幌店知床ブックフェア	・知床関連書籍コーナーの設置 ・店内にポスター掲示 ・しれとこポケットティッシュ及び斜里町提供の茶配布	1月下旬～2月上旬	
(株)紀伊國屋書店 知床の日PR	・知床関連書籍コーナーの設置 ・店内にポスター掲示 ・しれとこポケットティッシュ及び斜里町提供の茶配布 ・知床パネル展 ・環境省提供のエコバック配布	1/30(土)～2/4(木)	

※その他：啓発ポスターの掲出（オホーツク総合振興局・根室振興局に配布協力依頼）